

2013年度

たかちゃん「山々のブログ（日記）」

2013.01.01～12.31



[7月6日\(土\)曇・28度](#)

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年7月6日(土)06時42分7秒

[編集済](#)

紙八手

堂ヶ島で大きな「八手」を見た。これは先々月、子浦でも見た。

何の植物か興味があったが、調べたら「紙八手」だった。

昔、茎の隋の部分で書道で使う「通草紙」を作ったらしい。だから別名「通草」(つうそう)と呼ぶ。

中国原産の帰化植物だそうです。それにしても大きな葉っぱですね。モデルのTさんもビックリ！！



はまぼう

伊豆ウオーキングで土肥・松原公園に寄ったら、黄色い美しい花が咲いていた。その時は何だか分からなかったが、家で調べたら「はまぼう」だった。

千葉県以西から奄美大島、朝鮮半島の海岸沿いや河口付近の干潟の陸側や湿地帯に生育する。樹高は3mほどになり、全体に細かい毛に覆われている。葉は先端が尖った楕円形で互生する。

伊豆のメヒルギ群生地にも混生しており、潮間帯での植生がマングローブに類似することから、ハマジンチョウ、ハマナツメなどと並び半マングローブ植物と呼ばれることもある。

花期は7月から8月で、5cm程度の、中心が赤褐色の黄色い花を咲かせる。花弁は付け根から回旋して伸び、中心の赤褐色部は船のスクリューのように見える。

花の形態は同属のハイビスカスやムクゲやフヨウに似る。現存する個体数は多く、栽培も広く行われているが、干潟の減少や海浜部の造成のため天然状態での生息地が年々狭まっている。

大阪府では絶滅種とされており、他の多くの府県でレッドリストの絶滅危惧種とされている。

和名の浜朴は「浜辺に生えるホオノキ」、黄槿は「黄色いムクゲ」のことである。・・・[関連HP](#)

以前、巡礼で下田・吉佐美で枯れた木を見たことがある。ただ巡礼はいつも冬なので花が見れなかった。今回、初めて見て改めて美しい花と分かってとても良かった。





## [7月4日\(木\)曇・22度](#)

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年7月4日(木)07時55分9秒

[編集済](#)

伊豆ウオーキング

昨日は、7月度伊豆ウオーキング。コースは、トンボロ～石部～岩地～堂ヶ島。天気は曇。参加は39名。

潮の関係で先に「トンボロ現象」を見に行く。昨日は8時中潮で現象はまあまあだった。先月最終の石部から出発。この先で岩地の海岸に下りたが、ここは白砂でイイところだった。次は萩谷崎に下りてみた。海岸でイイツ子を採った。小さいが沢山いた。

室岩洞にも寄った。松崎では「まつぎき荘」前の海岸を歩いたが、岩地ほどイイところではなかった。沢田まで頑張ってここで昼食とした。港で「エイ」何匹か見た。午後は堂ヶ島で遊んで、浮島入り口まで歩いて終了した。





[7月3日\(水\)曇・25度](#)

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年7月3日(水)04時01分23秒

[編集済](#)

ある方の文

に「マズローの欲求5段階説」があった。

<http://ja.wikipedia.org/wiki/%E8%87%AA%E5%B7%B1%E5%AE%9F%E7%8F%BE%E7%90%86%E8%AB%96>

これらのうち、最初の4欲求を欠乏欲求 (Deficiency-needs)、最後の1つを存在欲求 (Being-needs) としてまとめることもある。マズローは、欠乏欲求と存在欲求とを質的に異なるものと考えた。自己実現を果たした人は少なく、さらに自己超越に達する人は極めて少ない。数多くの人々が階段を踏み外し、これまでその人にとって当然と思っていた事が当たり前でなくなるような状況に陥ってしまうとも述べている。また、欠乏欲求を十分に満たした経験のある者は、欠乏欲求に対してある程度耐性を持つようになる。そして、成長欲求実現のため、欠乏欲求が満たされずとも活動できるようになるという (ex.一部の宗教者や哲学者、慈善活動家など)。晩年には、「自己実現の欲求」のさらに高次に「自己超越の欲求」があるとした。この考えが、後のトランスパーソナル心理学の源流ともなる。

最後の部分に「自己超越」があるが、これは「悟り」の心境だろうか・・・。

今日は、6月度・伊豆ウォーキングです。



[7月2日 \(火\) 晴・24度](#)

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年7月2日(火)08時34分30秒

先日

矢倉岳の帰り、足柄駅で見たオバさまたち。清水区から来たという。行ってきたところは、足柄峠。

ここから足柄峠は上りで2時間くらい。昨今、ほとんどの輩は車で上ることを考えたら、ま、山でなくてもイイのでは。朝、思い立って来たらしいが、ご苦労様でした。また、お出てください。





## [7月1日\(月\)曇・20度](#)

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年7月1日(月)06時48分9秒

[編集済](#)

### 矢倉岳

昨日は個人山行で箱根・矢倉岳（870m）でした。コースは、山北駅（標高約100m）～洒水の滝～矢倉沢～矢倉岳～足柄峠～足柄駅（標高約330m）。天気は曇、参加は4名。標高差＝770m。

山北駅発7：15。他の登山者はいない。途中、洒水の滝に寄る。矢倉沢から本格的山路。少しの所でLがへびを踏んで「ギャ～！！」

東尾根は物凄い急登が続く。同行のKによれば先週の八ッ・地藏尾根よりキツかったとか。ま、今回は夏山に備え、歩荷訓練で15Kg背負っているから無理もないが・・・。

タオルから汗が搾れる超大汗を搔いて10：30頂上着。ちと早いがここで昼食。最初ガスっぽかったが、次第に晴れて来て金時山も見え出した。登山者も次々とやって来た。殆ど足柄峠からだ。

恒例の焼き物は美味しかった。矢倉沢で買ったシイタケは新鮮でよかった。記念写真を撮って下山。足柄峠まで案外長い。足柄駅に向かう途中、〇〇事件??に出会う。

足柄で温泉か駅前ラーメン屋の生ビアか選択だったが、時間がないので後者を選択。生（500-）×2とギョーザをやってしまった。このババさまは相変わらず温かい。

帰りのG線では、快い疲労感でウトウトでした。



6月30日(日) 晴・27度

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年6月29日(土)18時17分13秒

ガソリン・コンロ

20年使ったガソリン・ストーブを新調した。  
今まで使っていたのと同じ、コールマン・508A700J。  
正式にはコンロでなくストーブと呼ぶ。  
現在は冬山の水を作るにもガス・コンロが全盛だが、  
我々古い山屋はガソリンでないと駄目・不安・心配。

大昔は石油ストーブだった。ホエーブスとかオプティマス  
とかだったと思ったが、火力はイマイチだった。やっぱり  
雪を融かすにはガソリンでしょう。

ま、我々は最近もっぱら昼食時の「焼き物用」として使っているが・・・(笑

[返信・引用](#)  
[編集済](#)





## [6月29日\(土\)曇・24度](#)

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年6月29日(土)05時55分22秒

御殿場・大乘寺

第2回・富士山ウオーキングで御殿場・仁杉の大乘寺に寄った。  
ここは浄土宗の大きく立派な寺。  
以前、御厨（みくりや）三十三観音巡礼でも世話になった。  
神谷住職は殆どお付き合いはないが、非常にさばけた方。

本堂には2mを越える十一面観音立像が佇立している。  
それほど古いものでなく、現代的な顔だがなかなか美しい。  
冠の部分には小さな観音様が乗っている。

巡礼の仲間でお勤め。  
広い本堂で気持ち良かった。これが毎回出来るといいのですが、  
来月から山梨に入ると日蓮宗が多くなる。



[6月28日\(金\) 晴・25度](#)

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年6月28日(金)08時14分48秒

階段

夏の八ヶ岳はほとんど行かない。積雪期が多い。  
久しぶりに夏の八ヶ岳は「階段ヶ岳」だった。

例えば文三郎新道は、積雪期は雪で覆われ階段は雪の下だ。  
今回その文三郎新道を下って驚いた。

階段なのだがその一段が高い。下りはともかく上りではあの高さは上れない。  
何故、あんなに高くしたか不明だが、思うに将来ある程度埋まることを予定してのことか。

ま、いずれにしてもあのガラガラ道には閉口。  
積雪期登山がいかに快適か再認識した次第です。



---

## 6月27日(木)曇・26度

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年6月27日(木)06時03分54秒

富士山ウオーク

昨日は2013・第2回富士山一周ウオーキング。  
コースは、時の栖～駒門～保土沢・浅間神社～仁杉・  
大乘寺～桜公園(昼食)～須走・浅間神社。天気は  
終日雨。参加は25名。

雨の中、時の栖から出発。駒門から新ルートを歩く。  
静かでもいいがやや距離が長い。

[返信・引用](#)  
[編集済](#)

大乘寺で十一面観音菩薩立像を見学。2 m近い立派な仏様。巡礼仲間でお勤め。

諏訪坂から再び新ルートで滝ヶ原～水土野横断道に出る。ここは森の中で歩き易い。バスで桜公園に行き昼食。

午後は、東富士ダム下を歩き、須走・浅間神社に向かう。雨は本降り。浅間神社で宮司から簡単な勉強会。ここの鳥居は「不二山」と書いてある。意味は「二つとない山」だそうだ。なかなかイイ。

温泉は御胎内温泉。皆さん雨の中よく歩きました。



[6月26日\(水\)曇・やや涼](#)

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年6月26日(水)04時23分23秒

[編集済](#)

山のお花

八ヶ岳は案外花が良かった。

下部では黄花駒爪（上部では八ヶ岳黄スマレ）・小岩鏡が沢山見られた。

稜線は、岩梅・御山豌豆（えんどう）・長之助草・黄花石楠花などが多かった。横岳には翁草が見られたと聞いたが、赤岳周辺にはなかった。

中でも天望荘西斜面には、ウルップ草（写真・下）が花盛りで色もサイコーだった。ただ、登山道から遠く近くで観察出来ないのが残念。

以前、北岳・白馬岳ではガッカリしただけに良かった。

今年も山の花を大いに楽しみたいですね。それには、まず、上らなければ・・・です。

今日は6月度・富士山一周ウォーキングです。



6月25日(火) 晴・23度

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年6月25日(火)05時59分11秒

革靴

八ヶ岳で会った埼玉県某高校山岳部の30名程の方々。  
皆さんお揃いの革靴を履いていた。

引率の先生に聞いたら、東京の秀山荘に注文し作っている  
とのこと。

[返信・引用](#)  
[編集済](#)

結局、3年間を考えると革靴がよいとのこと。

八ヶ岳に来るといつもフレッシュな高校生にあって嬉しい。  
ただ、今回のメンバーには残念ながら「メツチェン」(これは古い山言葉・・・女子のこと)が一人もいなかった。

う～ん、高校では「山ガール」は、おらんのか??!!

(笑い)



[6月24日\(月\)曇・22度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年6月24日(月)08時01分39秒

[返信・引用](#)  
[編集済](#)

## 赤岳・阿弥陀岳

昨日は、山行NO. 1552で八ッ・赤岳・阿弥陀岳でした。

天気は晴れ。参加は赤岳7名、阿弥陀岳2名＝9名。

当初、乾徳山の予定だったが、好天予報になり八ッに変更。

6：30、赤岳山荘下に到着。この時期、貴重な晴れ間で既に赤岳山荘駐車場は満杯で札止め。

車はその下の旧小松山荘（現在は、みんなの何とか村？）に置いた。

7：30に来た、後発の話では美濃戸山荘で進入禁止の立札があったという。

7：44、赤岳山荘発。雨上がりの森が気持ち良い。行者小屋で赤岳・阿弥陀班に分かれる。赤岳は地藏尾根を上る。昨日、上に宿泊した方々が大勢降りて来る。中にツアーリズムの団体30名がいたのには驚いた。

11：30、赤岳着。少し霧が出て富士山は見えなかった。30分ほど昼食・休憩で下山。文三郎尾根分岐で阿弥陀班と合流し更に下山。南沢では飛ばして30名ほど追い越した。

14：50、赤岳山荘着。車は既に半分ほどだった。駐車場の岩に伊吹麝香草（いぶきじゃこうそう）、九輪草が咲いていた。いい山でした。







### 6月22日(土) 快晴・15度

投稿者：たかちゃん 投稿日：2013年6月22日(土)05時54分18秒

NHKテレビ

昨夕の「伊豆巡礼」NHK放送は、まあまあでした。  
皆さんの表情もよく、構成もしっかりしていました。

放送後、電話がジャンジャン来て感想を語ってくれました。  
今回は今年の方が中心でしたが、今までの先輩諸氏が  
あったからのものです。

ただ、NHKのKさんが探検服でなく、巡礼の白衣で出演  
してくれればサイコーでしたね。  
電話で話しましたが、その発想はなかったようです。

まあ、皆様。有難うございました。

[返信・引用](#)  
[編集済](#)



## 6月21日(金)曇・20度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年6月21日(金)06時58分17秒

NHK放送

先日、流れてしまった伊豆巡礼のNHK放送が今日  
18:00～「たっぷり静岡」で予定です。

中止連絡がないので、「たぶん」放送されると思います。

ご覧ください。



6月20日(木)曇・やや涼

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年6月20日(木)05時24分39秒

登山靴

登山靴は革製と決めている。

何故か最近のカラフルのものは持っていない。

古くは1.5Kgくらいのヘンケ(スイス)の冬靴もある。

<http://slowlife21.exblog.jp/15720335> . . . . . 参考ブログ

[返信・引用](#)  
[編集済](#)

ま、靴は保温・防水・重量がポイント。  
それが全うされれば問題はないのだが、革製にこだわっている。

山で革製の靴を見ると魅入ってしまう。  
何故か重みがあり味を感じる。  
時々、雪山で革靴・ウッドピッケル・鍛造アイゼン・一本締め  
ザックでビッシと決めて方がいる。  
これはサイコーですね～！！

先日の大菩薩では20名中、3名が革製の靴だった。  
うち、女性が一人。永く倉庫に眠っていたそうです。  
でも、ピカピカで綺麗。

革靴の会を作ろうかな。(笑い)  
皆さん、なかなか決まっていました。



---

[6月19日\(水\)曇・やや涼](#)

投稿者：たかちゃん 投稿日：2013年6月19日(水)06時11分39秒

山の遭難

[返信・引用](#)  
[編集済](#)

当たり前だが、改めて山は怖いと思った。5月連休は遭難が多かったが、七大陸最高峰制覇、エベレスト登頂者にも容赦はなかった。

篠崎純一さん（49）高山市松本町で産婦人科を営んでいた山岳テレマーク・スキーヤー。

5月8日（水）奥穂高岳・白出沢（しらだしさわ）で直径20cmほどの落石が当たり200mほど滑落し、県警へリで搬送されたが、脳挫傷で死亡した。

個人的には懇意ではないが、山では時々お見かけしたことがある。テレマーク・スキーだからアルペンと違い、余り厳しいところは無理と思うが氏の記録はそんなことを微塵も感じさせないものがあった。

氏はいつもヘルメットを被って上っていたので頭は保護されていたと思うが、20cmの岩が時速100kmくらいで落ちてきたら、恐らくひとたまりもないだろう。

山で三大恐怖は、1・雷 2・落石 3・雪崩である。立派なHPがあったが、少しずつ記録が削除されていくのは寂しい・・・。今後も大いに期待でしたが残念でした。ご冥福をお祈り致します。合掌。

<http://homepage2.nifty.com/gynealp/>

写真は、「岳人」7月号から



岳人・2

15日、発行された雑誌「岳人」・7月号の「会報ノート」P128に「伊豆八十八札所巡礼」の記録本が掲載されました。

山岳雑誌に何故、巡礼本??の感じもしない訳でもないが、そこは岳人さんの懐の大きさと少々のお付き合いのお蔭かも知れない。

いずれにしても有難いことです。岳人さんに感謝・多謝・深謝です。

巡礼本は500部余り作り、現在残は150部。今後、伊豆のお寺全てに無料配布する。従って残りは60部程度。残部としてはちょっと少ない感じだが、まあ、大幅な在庫をかかえなくてよかった。(笑)

今月は何かとメディアにアピールが多い感じ。明日は月1回のFMみしまかんなみの出演。21日金曜日は、いまのところNHK「たっぷり静岡」で伊豆巡礼が放映される。これまた、大変有難いことです。



## 6月17日(月)曇・24度

[返信・引用](#)  
[編集済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年6月17日(月)06時26分15秒

大菩薩嶺

昨日は6月度・さわやかハイキングで大菩薩嶺登山。

A班＝大菩薩峠～大菩薩嶺6名、B班＝丸川峠～大菩薩峠6名＋1名、C班＝丸川峠～大菩薩嶺～雷岩8名。天気は雨～晴。

3時ころ雨は大降りだった。実施か迷うところだが、ネットで雲の動きを見たら、予報は曇りだったが「午後から晴れ」を確信し実施を決定。

B・C班が丸川峠登山口を出発する時も大雨。しかし皆さんの登行意欲は少しもひるむことはなかった。私はA班のお付き合いで上日川峠着。ここから峠経由で嶺着。このころには雨は上がって周りの景色も見ることが出来た。

大菩薩嶺からA班は下山し、私はB班を迎えに丸川峠側に降りる。20分ほど下ったところで合流し再び嶺に登頂。ここで昼食予定だったが、やや寒いので峠の避難小屋まで足を延ばす。

雷岩を降りるころには日差しが出て、雲海上に富士山が遠望された。主催者としてはヤレヤレだった。避難小屋は快適だった。小屋は「火器はご遠慮願います」(禁止ではない＝笑い)だったが、「焼き物大会」で盛り上がり、ビアも美味しかった。

峠から下山。木漏れ日の中をユラユラと下る。仲間は「カエル」と思ったらしい、春ゼミの大合唱が賑やか。忠ちゃん荘で再びC班を迎えに行き、合流後バスに向かった。

天気は半日悪かったハイキングでしたが、それはそれで学ぶ部分がある山でした。



6月15日(土) 晴・26度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年6月15日(土)06時56分27秒

雑誌「岳人」

「岳人」7月号が発売されました。  
P143に拙文が掲載されています。  
読んで下さい。

今朝もNHKラジオで世界遺産登録で大騒ぎ。



入山料も今年から1000円を任意で始めるようだ。

ただ、私に言わせれば富士山八合目以上は浅間神社の  
所有地。

過去、浅間神社は入山料的なものは徴収してこなかった。

今回の入山料徴収で浅間神社の意見が全く聞こえてこない  
のは何故。

他人の土地で相撲を取るのに地主の意見を聞かないで決定  
出来るものか??!!納得できないですね。

明日、早朝山行のため、日記は休みます。





## 6月14日(金)曇・25度

[返信・引用](#)  
[編集済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年6月14日(金)06時45分37秒

### 伊豆巡礼

昨日は、6月度・伊豆八十八札所巡礼。コースは、3番・最勝院～4番・城富院～5番・玉洞院～6番・金剛寺(昼食)～7番・泉龍寺～8番・益山寺駐車場。天気は小雨。参加は24名。

先月に続き小雨のスタート。大見川は増水していた。城富院は何年か無住職だが、ご朱印は置いてあって有難い。

玉洞院では吉岡住職の法話を聞く。今やったお勤めのスピードでは、お経本を全部読むと1年くらい掛かる。しかるに経本をペラペラとめくるだけで読んだことになる。また、般若心経は、「ぎゃあてい ぎゃあてい はらそう ぎゃあてい」が一番大切。苦しい時は、そこだけ唱えてもよい。とのことだった。

金剛寺で昼食。大ばあさまは先日肋骨を骨折して今日はリハビリで不在。御年90歳になったそう。ここを初めて訪れたのは7年前。当時は83歳だった。ま、元気そうでなにより。

泉龍寺では老師と交流し記念写真。記録本をお渡したら大いに興味を持ってくれた。その後、益山寺駐車場まで上って終了。温泉は長岡・光琳。昨日は割引日で500-だった。



## 6月13日 (木) 曇・暖

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年6月13日(木)03時47分26秒

山岳スキー

昔は富士山ニッ塚に御殿場スキー場、それ以前は籠坂峠に籠坂（正確には不明）スキー場、そして箱根の駒ヶ岳にもあったような気がする。

だから、静岡県東部の方も少しはスキーをやった。

ただ、車社会になって遠路のスキー場に簡単に行ける  
現在だがあまりやらない。

何でも幼児期の経験が重要で、子供のころから身につ  
いていないと大人になって継続はない。

スキーは絶対面白い、楽しい、愉快、快適。そして  
幅広く奥が深い。だから追求続ける訳。

だが、山岳スキーは厳しい。全装備は10Kg以上だ。  
ビーコン・ゾンデ・スコップなど雪崩対策装備も加わ  
るとそれ以上になる。

それを富士山山頂まで背負っていくとは……。これ  
は「修行」じゃ～～～！！と言いたくなる。皆さま、  
本当にご苦労様でした。

今日は、6月度・伊豆巡礼です。





## [6月12日\(水\)曇・暖](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年6月12日(水)05時17分53秒

ショートスパッツ

[返信・引用](#)  
[編集済](#)

最近あまり使われなくなったショートスパッツ。  
先日の富士山でもロングスパッツ使用者が多かった。  
残雪期の山には暑くなくて快適。

一番痛み易い足踏まずの部分に強化チューブを使って  
ゴムを覆っている。  
一回使ってみてチューブが傷んだら、クレームと意気  
込んでいたら、全く問題なかった。  
ちょっとガッカリ。(笑い)

写真はモンベル社製。価格は3400円。  
シラトリ黄瀬川店で購入。  
なお、シラトリはカード会員は一割値引きします。

P S

HPに「山の道具店」を開店しました。



6月11日(火)曇・21度

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年6月11日(火)05時19分41秒

登山時間

富士山の登山時間を調べた。

1. 2013. 06. 09 五合発6:08～頂上着11:01  
= 4時間53分

[返信・引用](#)  
[編集済](#)

- |                 |   |
|-----------------|---|
| 2. 2012. 08. 11 | 五合発4:32～新六合着4:50<br>新六合発5:20～頂上着9:13<br>＝約5時間10分・・・ガイド登山<br>新六合宿泊 |
| 3. 2012. 06. 23 | 五合発6:07～頂上着11:40<br>＝5時間33分                                       |
| 4. 2012. 05. 19 | 五合発5:50～頂上着11:40<br>＝5時間43分・・・スキー板あり                              |
| 5. 2010. 05. 15 | 不明  |
| 6. 2009. 11. 08 | 五合発6:10～頂上着11:41<br>＝5時間31分・・・無雪期                                 |
| 7. 2009. 05. 02 | 五合発5:00～頂上着10:15<br>＝5時間15分・・・スキー板あり                              |

情報が少ないのでハッキリした傾向は分からないが、やっぱりスキー板を背負えば厳しい。

おおむね5時間半くらいが標準??。今回は何故か「死ぬほど」(笑い) 苦しい登山だったが、5時間を切っていた。意識した訳ではないが、結果的にそうだった。現在の私の年齢・66歳4ヶ月ではこんなところだろうか。

同時にいつも感じるが日帰りは厳しい。3時起床5時発はキツイ。前夜、五合宿泊は楽だ。

しかし、昨夜のNHK・三浦雄一郎のエベレストではないが、訓練次第では人間の能力はかなり向上するようだ。それに何よりも「目標・目的・志向」が進歩・進化の大きな要素のようである。





## 6月10日(月)曇・暖

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年6月10日(月)05時06分46秒

富士山頂

昨日は、富士山頂でした。歳??か、厳しい登山でした。  
で、  
驚いたのがスキーヤーが多かったことです。聞けば、姫路・大阪からでした。  
それにしても、この時期ロクに??雪がない富士山頂までスキーを背負いあげる根性には驚きでした。

大阪のメンバーの中には、明らかに私より上の方がいました。  
いやはや驚きというより、尊敬でしたね。  
結局、彼らは頂上お釜を滑りました。その部分は新雪でいい斜面でした。

そして、下っていったら、更に上って来るスキーヤーが数名いました。時間は13:00です。  
しかし、くどいようですが、雪が悪いこの時期ですが、やっぱり好きなんですわね~!!

[返信・引用](#)  
[編集済](#)



ま、我々はあるな雪で滑ることは考えられませんが、恵まれているのかもしれない。

そんなことで、昨日の富士登山は、ある意味カルチャーショック??でした。



[6月9日\(日\)晴・暖](#)

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年6月9日(日)03時34分34秒

富士山

今日は、富士登山です。(スキーではない)



## 6月8日(土) 晴・17度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年6月8日(土)05時21分48秒

烏帽子山

伊豆・雲見の烏帽子山（162m）は雲見の海に突き出た特異な岩山。

登山道はほとんど階段で下から約500段ある。ただ、階段の高さと奥行きが普通より小さく非常に上り下りがし難い。頂上は素晴らしい展望。

頂上には浅間神社が祀られている。案内看板によると、この姫と富士山の姫は美醜にからむ嫉妬伝説があり、頂上から富士山を余り褒めないほうが無難だそう。この日は生憎富士山が見えないで良かった??!!

またここはロッククライミングも盛んで時々、山岳雑誌に紹介されている。隣の千貫門も岩山でクライミングは面白そうだった。



## 6月7日(金)曇・18度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年6月7日(金)05時57分59秒

足湯

雲見浜の右奥に足湯がある。大きいお風呂なので足湯でなくてもOK。

一昨日、伊豆ウオーク時、皆で入った。湯温度は丁度良かった。

天気が良く海がキレイで気持ち良かったです。



**6月6日(木) 晴・18度**

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年6月6日(木)05時41分42秒

伊豆巡礼NHK放送

先日、取材を受けた伊豆巡礼のNHK放送が下記に決まりました。是非、ご覧下さい。

6月7日(金)

●18:10～19:00

NHK 総合テレビ「たっぷり静岡」(静岡県ローカル)  
内「ふるさと発掘隊」のコーナー  
で紹介させていただく予定です。

※変更になる場合があります。

※また、撮影させていただいたすべての内容が放送されるわけではありません。  
何卒ご了承ください。



6月5日(水) 晴・暖

投稿者：たかちゃん 投稿日：2013年6月5日(水)03時49分38秒

[返信・引用](#)

[編集済](#)

## 高野山・2

高野山は今回で3回目。

過去、2009、11年に行った。高野山は伊豆巡礼が2年で  
終わり結願報告に行く。

2泊したのは今回が初めて。1泊だと半日かけて行って、翌日  
午後帰らなくてはならず、なかなか厳しい。2泊だと余裕が  
あり今回初めて「高野山町石道」(こうやさん・ちょういしみち)  
を下から歩いた。

今日は、6月度・伊豆ウオーキングです。





[6月4日\(火\) 晴・23度](#)

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年6月4日(火)06時40分48秒

第3回・高野山巡拝

5月、伊豆巡礼を結願し、その報告に1日～3日、高野山に行ってきた。天気は3日間晴れ。参加は18名。

1日、4時下土狩発。高野山着12:10。初日は高野山見学のみ。今回も専門のガイドを頼んだ。ガイドは、ダジャレ大好きな橋本さん。年齢は私より上か？

大門からスタートして今回特別御開帳されている西塔を見学。極彩色の壁画が素晴らしかった。大塔でお勤め。気分が良かった。

その後、金剛峯寺でお勤めしてお墓の見学。今回知ったことは、大きな墓石の中は軽くするために空洞にしてあることだった。

奥の院でお勤め。ここで弘法大師に最終報告を終えた。皆さん感無量だった。宿坊は初めての「恵光院」。法衣に丸十があり、昔から島津藩と関係があるそうだ。



[6月1日\(土\)曇・暖](#)

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年6月1日(土)03時11分0秒

「たか惣」

筏場にワサビ店「たか惣」がある。  
本物のワサビをアイスに入れてくれる店だ。  
ワサビを摺ってくれるのは、写真のばばサマ。

今年〇1歳になるそうだ。お元気で若い。沼津



市原から嫁いだという。2年前元気のワサビを  
詰めていた旦那様は昨秋なくなった。いつまで  
も元気でいてもらいたい方だ。

2～3日、日記休みます。



投稿者：たかチャン 投稿日：2013年5月31日(金)06時10分25秒

## 伊豆巡礼

昨日は2013年度・第1回5月度伊豆巡礼でした。  
天気は小雨～曇り～晴れ。参加は26名。

修禅寺で2年後、再びここに帰ることを祈願し出発。  
天気は小雨。  
昨日はNHKの取材が入りカメラが同行。

一番札所・嶺松院の鈴木住職は昨秋倒れて入院中で  
発心寺の話は聞けなかった。  
二番札所・弘道寺住職は、ご詠歌の大会で宮城に行  
き不在だったが、甥・檀家の方がいて、熱いお茶・  
饅頭のお接待を受けた。

雨の中国土峠を越える。何人かはバスに乗った。頑  
張ってワサビ所「たか惣」まで下り昼食。ばば様が  
本物ワサビ入りアイスは張り切って作ってくれた。

午後は雨が上がった。イイ気分で最勝院に下る。  
本堂のお勤めは気持ちよかった。お母さんから  
お菓子を頂いた。帰路、伊豆長岡「光琳」で汗  
を流した。





## 5月30日(木) 雨・暖

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年5月30日(木)03時43分5秒

ニンニク

以前書いたが、今年は野菜の成績がよい。  
ニンニクも例外でなかった。  
過去、サイコーの出来具合だった。

土佐では、ニンニクといえばカツオ。カツオと  
いえばニンニク。  
昨春はたくさん食べた。

で一昨日、生カツオにニンニクのカルパチョを  
食べた。  
ニンニクがピリピリと美味しかった。

今日は2013年度・第1回伊豆巡礼だが、生憎  
の雨。今年は梅雨入りが早いつ〜の。

[返信・引用](#)  
[編集済](#)



## [5月29日\(水\)曇・暖](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年5月29日(水)05時28分51秒

河野千鶴子さん

ヒマラヤで先鋭的な登山をやっているならば、常に生命のリスクはある。

過去においてどれほどの方が亡くなったであろうか。山は常に犠牲を要求する。

河野さんは練馬勤労者山岳会の会員で会長だった。毎月「山靴」という会報をいただいているが、数回ヒマラヤの報告があった。私が県連理事長時代、時々会合でお会いしたことはあるが懇意だったわけではない。どちらかと言えば地味な方である。

労山でヒマラヤのエキスパートは近藤和美（男性）・河野さん。近藤さんも七大大陸をはじめ数々の高峰に上っている。河野さんも田部井淳子、渡辺玉枝に続くと思われていた。

今朝のネットで死亡原因は雪崩でなく体調不良とあった。河野さんは66歳。私と同年。体力的に段々厳しくなる年齢であ

[返信・引用](#)  
[編集済](#)

る。昨日の朝日新聞夕刊記事は、珍しく（？）好意的な記事だったのはせめて幸이었다。

P S 81歳でエベレストを目指していたネパール人は登頂を断念して下山したそうです。



---

5月28日(火) 晴・20度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年5月28日(火)05時41分44秒

筋肉痛

山行後、足の筋肉痛になったことは、まずないし、なかった。

ところが、どうしたことか今朝、起床して階段を下りて来ると「少し筋肉痛」だった。

??どうしたことかと考えたら、万二郎岳で急遽下山をしなければならなくなったが、その下山が「余りに遅すぎて」筋肉を使った・・・が結論だった。

人は自身に合った歩行スピードがある。速すぎても

遅すぎても体に合わない。

余りに下りが遅いと、クレーンが重たい荷物をゆっくり下ろすのと同じで、その維持に筋肉を酷使する。

そんな訳で下りもある程度のスピードは必要。仲間と離れたら、適当な所で待っている。

下りはそんな感じでしょうか。

(写真は、M氏提供)



万三郎岳

昨日は、5月度さわやかハイキングで天城・万三郎岳でした。天気は晴→霧・小雨→晴。参加は20名。

7:45、ゴルフ場駐車場発。天気はいい。今日は、今期新入会員の最初の山行なので、ゆっくり上る。しかし、万二郎岳で二名に問題が生じ、私はここで二人と下ることになった。

以後、本隊はSLに任せた。結局、本隊は小岳まで足を伸ばし、万三郎に戻り11:30から昼食だった。私は二人を駐車場まで送り、涸沢道を万三郎に向かったが、涸沢分岐で12:00となり、本体と合流は時間がないと判断し、そこで一人昼食とした。

ま、たまには一人昼食もイイでしょう。昼食後、15分程上ったところで本隊と合流し、ゴルフ場に戻った。

お目当てのシャクナゲは既にお終いで残念だった。しかしお山は人でごった返していた。駐車場は県外ナンバーが多かった。

P S 万二郎岳下山時、何方かに声を掛けられました。何方か分かりませんが失礼いたしました。後でKさんに電話を頂きました。有難うございました。





[5月26日（月）晴・やや涼](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年5月26日(日)04時35分6秒

[返信・引用](#)  
[編集済](#)

頸城駒ヶ岳

5月3日、頸城駒ヶ岳に上った折、中腹で奇妙な標柱を見た。

文字は「第シナ号」と読める。ま、船の名称??と思うのが普通??

で仲間の糸魚川労山のK氏に聞いてみたら、回答は下記だった。

”この石柱は、根知の大神堂集落と山寺集落の境界を表しています。

石柱のすぐそばに大きなシナノ木があったと思いますが、当時の人はこの木を境界の目印にしていたものだと思います”

ちなみに、

長野県の古名である信濃は、古くは「科野」と記したが、シナノキを多く産出したからだともいわれている。

樹皮は「シナ皮」とよばれ、繊維が強く主にロープの材



料とされてきたが、近年合成繊維のロープが普及したため、あまり使われなくなった。大型の船舶の一部では未だに使用しているものがある。

1990年代頃から、地球環境を見直す意味で麻などと共にロープなどへの利用が見直されている。

古くは木の皮の繊維で布を織り衣服なども作られた。アイヌは衣類など織物を作るためにシナノキの繊維を使った。現在でもインテリア小物などの材料に使われる事もある。(関連HPから)

とのことで、なかなか利用価値の高い樹木だったんですね。勉強になりました。



---

[5月25日\(土\) 晴・19度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年5月25日(土)06時09分15秒

八重のどくだみ

変わった名称だがHPには、「古くは、之布岐(シブキ)

[返信・引用](#)  
[編集済](#)

と呼ばれていた。ドクダミの名称は「毒矯み」（毒を抑える）から来ている」とあった。

犬の散歩をしていたら、近所に「八重のどくだみ」があった。ちょっと珍しい感じ。

以前、志賀高原で「八重の車百合」を「発見」した。これは初めて見たが、さっそく「岳人」に投稿し掲載された。ま、とはいえ全て八重がイイ訳ではない。

たとえば、山シャクヤクなどは、シンプルな一重がイイ。テレビでは「八重の桜」が話題だが、桜も一重だよ。八重はちょっと五月蠅い。

ま、人間の瞳はどちらがイイか、好みの問題かな・・・。





5月24日(金) 晴・20度

投稿者：たかちゃん 投稿日：2013年5月24日(金)04時13分6秒

畑日記

今年はとにかく陽気がイイようだ。

例年、まだ収穫が出来ない露地ものキュウリが、昨日2本収穫した。

マクワウリの開花も確認した。

全ての野菜がそうだが、露地ものとはとにかく美味しい。

ハウスものは見てくれは良いが「味」がない。

大きな台風が来なければ、今年も楽しめそうです。。

[返信・引用](#)

[編集済](#)





## 5月23日(木) 晴・22度

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年5月23日(木)06時24分29秒

富士山一周ウオーキング

昨日は、2013年度・第1回富士山一周ウオーキング。  
コースは、三嶋大社～境川～耕月寺～文明寺～大庭源之丞墓  
～興禅寺(昼食)～深良用水～岩波風穴～時の栖。天気は無  
風快晴。参加は26名。

三嶋大社で一年後再びここに無事帰ることを祈願して出発。  
今回は大場川に沿った川沿いのいい感じの道に行く。この  
辺りは散歩・ジョキング・通学が多い。

耕月寺でトイレ休憩。偕楽園で滝見学。のんびりした田園  
風景の中を通過し文明寺着。この寺はお釈迦様の涅槃図が  
あるが、御開帳は命日の2月15日のみ。

ここから近くの松寿院の大庭源之丞の墓に寄る。氏の墓に  
は何故か「大姉」の文字が見えるが??。畑の中を通り近  
くの興禅寺着。ここで昼食。寺に挨拶に行くと本堂を開放  
してくれた。

ここの阿弥陀如来像は素晴らしいらしい。伊豆巡礼を終え  
たばかりの仲間が多いので、食事の前に「お勤め」を行っ  
た。簡素で立派な本堂でサイコーでした。

[返信・引用](#)  
[編集済](#)



**5月22日 (水) 晴・暖**

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年5月22日(水)04時27分51秒

富士山ウオーキング

今日は、2013年度・第1回富士山ウオーキングです。  
私は3巡目です。

行ってきま〜す!!!



### 5月21日(火) 晴・21度

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年5月21日(火)06時49分23秒

草鞋・草履（わらじ・ぞうり）

今朝は21度だった。

このくらいの温度になると素足が快適。

もっとも巡礼の仲間には、真冬でも素足の方がいますが・・・。

昨日のA新聞に「素足マラソン」が最近流行っているとあった。

5Kmを素足で走るが、石がなく土道なら快適だろう。

[返信・引用](#)

[編集済](#)

ちょっと赤土っぽいと「ベタベタ」の感覚で、子供時代を思い出す。  
今度は「素足登山」も流行るかも・・・(笑)

草鞋・草履は、巡礼の仲間から定期的にいただく。  
見れば立派なもので、作るにはなかなか大変そう。  
草鞋は親指・人差し指（足もこの呼称??）の間に鼻緒があるので  
それが気持ち良い。

昔の沢登りは本物の「ワラジ」＋「地下足袋」だった。  
これも足底は気持ちよかったが、ワラジは傷みやすく長い沢には  
向かなかった。

当時、丹沢の馬鹿尾根（大倉尾根）上部には、使用済みのワラジを  
集めた「ワラジ塚」があったものです。





## 5月20日(月)雨・17度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年5月20日(月)09時23分19秒

高通山

先日、伊豆ウォーキングで久しぶりに高通山に上った。  
波勝崎から上ったが結構、手ごたえがあった。

兎に角、階段が多く下からほぼ頂上まで続いている。  
仲間の話では400段くらいの情報で上ったが、実際は  
800段近くあったそうだ。

そこを30分強で上ったが、大汗を掻いた。  
頂上は山ツツジが満開。そしてこの時期では珍しく富士山が  
遠望された。







## 5月19日(日)晴・18度

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年5月19日(日)06時47分58秒

山岳スキー2

その後、山岳スキーはやらない時期があった。

理由は、1. 仲間がいない 2. 道具が粗末で怖い 3. スキーが下手、だった。

しかし、15年前くらいからジルブレッタの安全装置がある締め具が発売され靴も（今に比べれば粗末だが）例の今も柏市のK君が履いている、まあまあ靴が発売され山岳スキーは一気に発展的になった。

当時、山の会の仲間も6～7名購入し富士山にはよく行った。

[返信・引用](#)  
[編集済](#)

だが、山岳スキーは難しい。富士山の悪雪でターンの度に転ぶ。その上、根気よく続ける気概がなく、2～3年後には誰もやらなくなってしまった。

山岳スキーは力の差が大きいと一緒に行くことが難しい。上りはいずれにしても、下りが遅いと話にならないからだ。とにかく格好は考えず「滑れる」ことがポイント。

現在、一緒にツアーを組める仲間は、S氏・I君くらいしかいない。かつての仲間も最近は行かなくなってしまった。もう少し盛り上げたいと思いますが・・・。



投稿者：たかチャン 投稿日：2013年5月18日(土)05時45分34秒

[編集済](#)

山岳スキー

初めての山岳スキーは尾瀬だった。

調べれば分かりますが、20代前半だった。(と思う)

当時はいわゆる「山スキー」の市民権はまだなく、

「歩くスキー」的だった。

用具は今では考えられないものだった。そもそも貧乏だったので、板は沼津のスポーツ店「ナガハシ」(だと思った)が毎冬やる展示会?の抽選で当たった2m近いもの。

それにジルブレッタ(と思った・・・兎に角古い記憶で・・・)のワイヤー式のビンディングをつけた。このビンディングは靴の踵の部分にワイヤーで固定するものだが、安全装置(開放装置)がなく怖い代物だった。

靴はヘンケの革登山靴。足首が締まらないのでスキーは曲がらない。そのうえ足首骨折の恐怖が常にあった。

シールは、一応ナイロンで(と思った)貼り付けでなく、左右から紐で縛る。これは板の間に空隙が出来て、雪が入り全く用を足さない。ほか、ストックは鉄製でやたら長いもの。

勿論、当時は他の装備も酷いものだったから、「山岳スキー」と言ってもラッセルが主。それでも下山時、鳩待峠から林道を滑った。宿泊山行だから荷物は重いしスピードが出ると止めるに苦労した。

一番大変だったのが電車移動で長く重いスキーが邪魔だった。また、他の乗客に「何処に行ってきた」と聞かれ答えるのが面倒だった。

あれから40年経った。用具は著しく進歩した。現在は軽く・強く・使い易い。価格もまあまあだろう。ただ静岡県人は雪に触れる機会が少なく、スキーをやらないのが残念。まして山岳スキーだと更に難しい。

私の一番の夢はいつもの仲間とゲレンデもいいが、隊列を組み颯爽と滑ることだが、この夢は永遠に達成されることはなさそうだ・・・。



## [ロシ党](#)

投稿者：S 投稿日：2013年5月17日(金)19時52分2秒

板は全てロシニョール（フランス）でした。

こういうこだわりはいいですね。

「値の張る板なのに板のテールに Made in France  
じゃなくて Made in Spain てるのもあるんですよ」とのこと。  
それで滑りが変わる訳ではないとは思いますが、  
分かります。その気持ち・・・

[返信・引用](#)  
[編集済](#)

5月17日(金) 晴・15度

[返信・引用](#)  
[編集済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年5月17日(金)06時11分44秒

民宿「はぼうえ」

春山合宿で泊まった白馬民宿「はぼうえ」は2回目だった。1回目は一昨年6月、針ノ木登山時だった。この時、ここに宿泊予定ではなかったが、パンフレットで急遽さがして泊まった。

急遽さがした宿だったが、案外良くて再び訪ねた訳。宿は女将・女将のご母堂、婿の旦那さん、娘さんがいた。女将は気さくな方でなかなかよい。昔、白馬のクロスカントリーの選手だったそう。

蛭子能収似の旦那さんはお婿さん。焼酎が大好き。ゲレンデスキーも大好き。スキー道具は半端でなく、新モデルが出ると女将に内緒で購入しているようだ。板・ビンディングで10万とのこと。

一杯やってスキー談義。倉庫から現在・過去の自慢の板をズロズロ出してうんちく。やっぱり自慢話は誰でも好きなようだ。私は眠いので先に失礼したが、仲間は遅くまで話に付き合った。





## 5月16日(木) 晴・18度

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年5月16日(木)06時12分9秒

[返信・引用](#)

[編集済](#)

### 庭の花

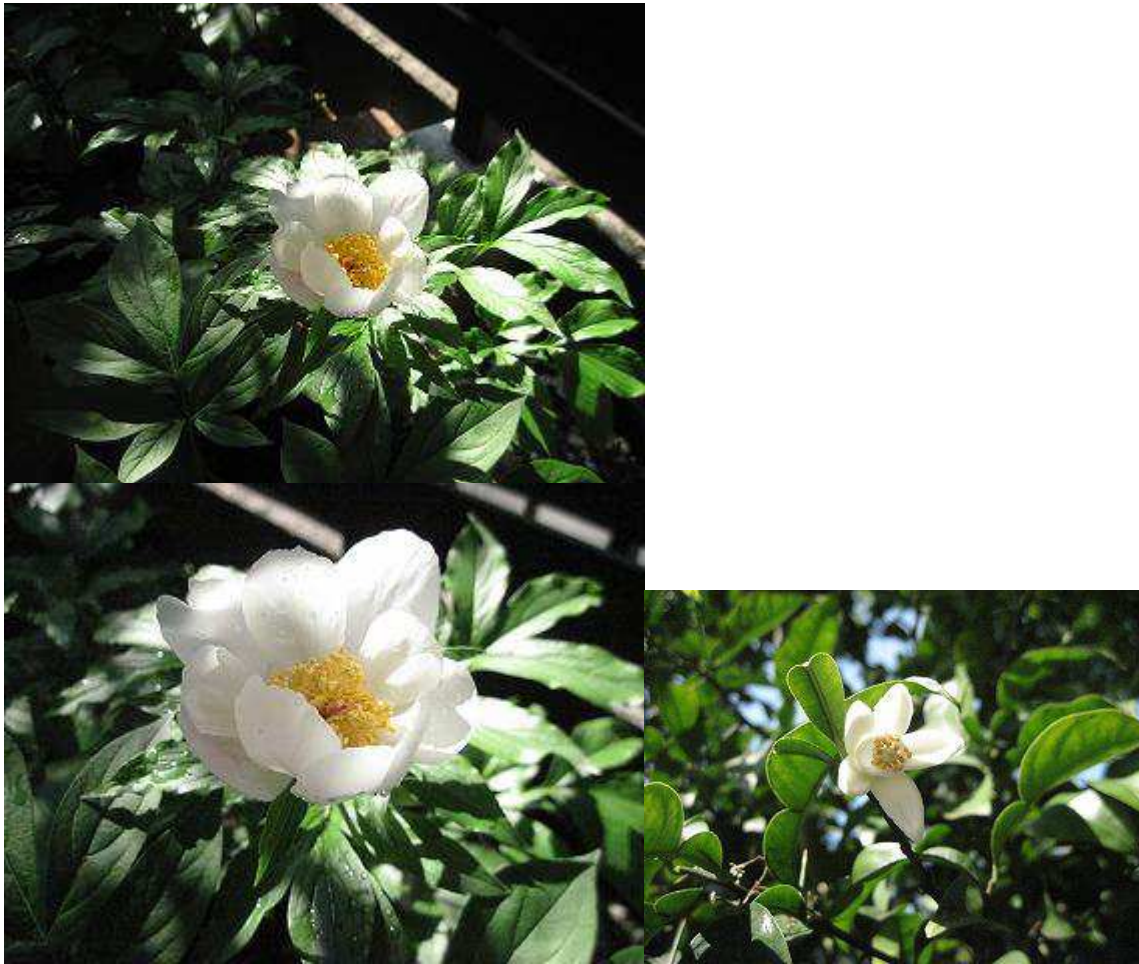
今年は久しぶりに庭の「山芍薬」(写真・上、中)と「本柚子」(写真・下)の花が咲いた。

「山芍薬」は何本かあるが咲いたのは一本だけ。以前は毎年咲いていたが近年咲かなくなってしまった。「山芍薬」は、一重の白花で清楚な花だ。

「本柚子」も以前は咲いていたが最近咲かなくなってしまった。今年咲いたのは久しぶり。柚子は、「柚子の大馬鹿13年」の言葉があるが、13年はとうに経っている。

このような花がどのような要因で咲くかは分からない。他の夏蜜柑などは毎年咲く。なかなか難しいものだ。畑の野菜も今年はイイような気がする。冬、寒かったのが良かったのか??

ま、今年は「本柚子」に期待です。



[5月15日\(水\) 晴・涼](#)

[返信・引用](#)  
[編集済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年5月15日(水)05時44分58秒

畑便り

この時期、ソラマメが最盛期。  
以前も書いたが、ソラマメは上を向いて実がつく。  
だから空豆と呼ぶのだろう。

それが下を向いたら収穫期。実がたわわになって重くなり  
下を向く。余談だが茎も空洞になっている。それもソラマメ  
か・・・。

一番美味しい調理は「焼く」。茹でては美味しさが逃げて  
しまう。  
皮つきのまま、魚焼のレンジで約9分焼く。これで丁度よい。

美味しいソラマメ焼きの出来上がり。今年は随分実って豊作。  
しばらく楽しめそうです。



## 5月14日(火)曇・暖

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年5月14日(火)05時27分49秒

富士山のKさん

大バテで9合目に到着した。

後からシールで上って来る年配の方がいた。

朝から前後して上っていた方だ。最初は壺足だったが、途中でシールに変えたようだ。

身長は私よりあって、髭を伸ばし何処となく洗練された方だった。丸太のベンチにドッカーリ座り、やっぱり少し疲れた様子。

聞けば、横浜から来たと言い、毎年上っているとのこと。

今日は頂上まで行くという。

失礼だが年齢を聞いた。先輩と思いきや何と同じ22年生まれで66歳とのこと。

[返信・引用](#)  
[編集済](#)



「エエ～、同い年ですね～」と思わずハグしてしまった。  
ついでにお名前を聞けば「K藤」ですの答え。「ハハ～、  
私はG藤」同じ下り藤一族ですね、と今度は握手。

この歳??!!になると登山者はいるが、山岳スキーヤー  
は少ない。嬉しい限りである。お互いの健闘を誓い、また  
会いましょうで分かれた。K藤さん、これからもやりましょう!!



## 5月13日(月)晴・暖

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年5月13日(月)05時07分33秒

富士山

昨日は富士山でした。天気は晴・風ややあり。参加は6名。  
下界は曇・霧だったが上界は晴。富士山は逆の場合もあるが、  
行ってみないと分からない。

今年の富士山は雪が少なくてガッカリ。昨年は5月19日  
に上ったが、6合の小屋まで滑れた。今年はまともな雪は  
7合までだった。富士宮口頂上直下のゴルジュ（喉）も雪  
がなく真っ黒。

上っていくとすぐ2名、スキーを担いで下って来た。余り  
に雪が少なく帰ってきたようだ。そんな訳でもないだろう  
が昨日は絶不調だった。連休3日間山に行き、すぐ伊豆ウ  
オーキング。そして昨日。疲れが溜まっていたようだ。

[返信・引用](#)  
[編集済](#)

結局、9合でお終い。標高差1000mを5時間も掛かってしまった!!!でも、昨年は4時間半だからそれほどの差があったわけでもない。要するに「やる気」の問題。ちなみに頂上は11:40だった。9合から1時間10分だからいいペースだった。

9合から滑降。頂上に行くと皆が滑り、雪はガサガサに荒れてしまう。今回はまだ誰も滑っていなかった。真っ新な斜面に飛び込んだ雪はやや重かったが、まあまあイイ。

登山隊に写真を撮ってもらったり、同行のSの写真を撮ったり、快適にブ飛ばした。アツという間に7合着。ここから最悪の雪をこなし7合下で終了。滑降距離は短かったが、良しとしよう。

スキーを担ぎ、雪を拾いながら下り13:30、5合着。登山隊は14:45着だった。今シーズンの表富士山のスキーはこれで終了。今後行くなら吉田口がある。





## [5月11日\(土\) 雨・やや寒](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年5月11日(土)05時38分33秒

[返信・引用](#)  
[編集済](#)

雨

久しぶりの雨です。野菜が喜んでますね。

先日、白馬で宿泊したら、宿の裏に写真の石碑があった。  
HPで調べたら下記だった。

18世紀の後半から昭和の初期にかけて、日本の各地で「講」を組織した人々が集まって、月を信仰の対象として精進・勤行し、飲食を共にしながら月の出を待つ、月待ちの行事をしました。その際供養のしるしとして建てた石碑(月待塔)のひとつが、二十三夜塔です。

崇拝の対象として十三夜は虚空蔵菩薩、十五夜は大日如来、十七夜から二十二夜までは、観音様を本尊とし、二十三夜は勢至菩薩を本尊として祀りました。

勢至菩薩は、智慧の光をもっており、あらゆるものを照し、すべての苦しみを離れ、衆生に限りない力を得させる菩薩といわれています。月は勢至菩薩の化身であると信じられていたことから、二十三夜講が最も一般的で全国に広まりました。

(「道祖の神と石神様たち」 西川久寿男著 穂高神社より)



**5月10日(金) 晴・16度**

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年5月10日(金)08時35分28秒

伊豆ウオーキング

一昨日は、5月度・伊豆ウオーキングで妻良～子浦～伊浜～波勝崎～高通山でした。天気は無風快晴。参加は47名。

妻良で昨日報告の目刺しを購入。子浦に向かう。ここから日和山歩道に入り三十三観音を見る。これは漁師の安全を願って祭られたとのこと。

岬を上ると素晴らしい展望が広がった。芝生広場を抜けてR136を伊浜入り口に向かう。伊浜はバスが入らないから弁当を持って下る。

伊浜の七十一番・普照寺で昼食。ここの住職は優しい。ただトイレが一つなので女性が多く大変。午後はR 1 3 6 でなく浜道を波勝崎に向かう。

波勝崎から高通山班と県道班に分かれる。高通山は階段が多く参ってしまった。ただ、頂上は山ツツジが満開で展望は素晴らしい。東の登山口でバスが待っているのので15分で下山。温泉は、「まっざき荘」でした。



[5月9日\(木\) 晴・16度](#)

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年5月9日(木)08時26分12秒

イワシの目刺し

昨日は、5月度・伊豆ウオーキングでした。  
妻良(めら)の善福寺前から出発。  
寺前の雑貨屋でオバサンがイワシをさばいていた。

聞けば今朝、取ったものという。  
売り物がありますかと言ったら、「ある」で、奥から  
ビニール袋を持ってきた。

7匹刺したものが4ツ=28匹で300円。  
一袋購入し、今朝食べた。イワシ独特の「苦味」が  
美味しかった。

妻良は巡礼でも行くがいつも夏。昨今、夏は海水温が  
上がりイワシは取れない。

このイワシはこの時期だからのものです。



### 5月8日(水) 晴・やや寒

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年5月8日(水)03時33分29秒

春山合宿3日目

合宿3日目は、白馬乗鞍岳だった。この日も天気は無風快晴。  
隊は登山と山岳スキー隊に分かれた。

梅の森までロープウェイで上る。ここからシールで上る。乗  
鞍岳は山岳スキーの入門コース。ここは久しぶりだった。雪  
はまだ多かった。大汗を掻いて天狗原に上る。

天狗原から乗鞍は急登が続く。スキー靴がきつくて両足に豆が出来たようだ。スキー靴はいいのがない。シールで最後まで上った。登山隊もほぼ同時に着いた。頂上で昼食。小学校低学年の子供が上って来た。ボードだった。

30分ほど休み滑降。雪は悪い。ロープウェイ駅までアツという間だった。駐車場に下り駅で入浴。間もなく皆も降りて来た。充実の合宿、3日間は無事終わった。

今日は5月度・伊豆ウオーキングです。



## 5月7日(火) 晴・15度

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年5月7日(火)06時40分47秒

[返信・引用](#)  
[編集済](#)

春山合宿2日目

合宿2日目は青海(おみ・おうみ)黒姫山(1222m)に上った。この山は石灰岩で出来た山。また、標高は低いに登山口の標高がたったの100m。従って、標高差は、1122mある。

早朝、頸城駒から車で移動。今日もイイ天気だ。糸魚川に下り、日本海を右に見て登山口着。この山は昨日同様、物凄い岩壁がそそり立つ。

最初から物凄い急登が延々と続く。昨日の疲れが残り苦しい登行。ただ、カタクリが花盛りで励まされる。標高800mから雪が出る。アイゼンを着け、これまた急登をグングンをこなす。

最後の上りで頂上稜線に出る。ここから石灰岩の岩稜でアイゼンはここにデポ。ひと上りで頂上着。一等三角点の全く遮るものがない展望。石作りの社があった。安全登山を感謝した。

下りは早い。雪の下りは楽だ。途中、地元のオジサンに山菜のレクチャーを受け面白かった。下山後、白馬に向かった。



## 5月6日(月) 晴・18度

投稿者：たかちゃん 投稿日：2013年5月6日(月)06時21分24秒

春山合宿1日目

2013・春山合宿は、3日～5日に頸城(くびき)駒、青海(おみ・おうみ)・黒姫山、白馬・乗鞍岳で5名の参加で行われた。天気は三日間晴。

3日、下土狩発4:00。糸魚川に向かい頸城・駒ヶ岳(1487m)に上った。山は一昨日

[返信・引用](#)

[編集済](#)



の新雪で真っ白。その上、このところの寒気で雪解けは進まず、過去5～6回訪れているが積雪量は一番多く、登山口から雪道だった。

従って期待の花の開花は遅く毎回見られる、白根葵・片栗・碓草・三角草（下で少しだけ）は見られなかった。しかも残雪でルートは難しく、一時は登頂は駄目かと思った。

しかし、糸魚川バンドから何とか上部雪渓に達し、予定通りの時間で登頂を果たした。頂上は雪が多くいつも見られる祠は全く見えなかった。しかし、この山は何回上ってもイイ山です。



## [5月2日\(木\) 晴・やや寒](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年5月2日(木)11時33分35秒

ハワイ島

[返信・引用](#)

[編集済](#)

ハワイ島は岐阜県程の火山島だ。島中央部にはマウナ・ケア（海拔 4,205 m）とマウナ・ロア（海拔 4,169 m）の2つの4000 m級火山がある。

ただ、4000mの山だが、富士山の様に佇立した山でないので高度感を感じない。楕状火山と呼ぶらしく丸くノッペリとしている。溶岩台地は広大なもので目を見張るものがある。

マウナ・ケアはいまだに溶岩を海まで流し、その蒸気をモウモウと出し続けている。キラ・ウエアの火口は巨大なもので富士山頂上火口の数倍はある。

こちらもいまだに噴煙を空高く上げている。夜はマグマが噴煙に映り綺麗に見えるらしい。夜、それを見るツアーも人気があるようだ。いずれにしても、ハワイの火山活動は半端でないと思いました。

明日から連休後半。日記はしばらく休みます。



5月1日(水) 晴・やや寒

投稿者：たかちゃん 投稿日：2013年5月1日(水)04時16分54秒

畑報告

[返信・引用](#)

[編集済](#)

この時期、春野菜が豊富だ。同時に夏野菜の植え付けが始まる。今、美味しいのが新タマネギ・

エンドオマメ・レタス・キャベツ・エシャレットなど。  
中でも八百屋には売っていない「ニンニクのトウ」が逸品。

この時期、ニンニクから沢山の芽が出る。これはそのままにしておくと花が咲く。ただ、花を咲かせると収穫が15%くらい落ちるそうだ。従って、ポキポキ折ってしまう。

これをいただく。料理は簡単。オリーブ油でサッと炒め醤油をかけてOK。豚肉と炒めてもイイ。ちょっと固めの茎が歯ごたえがある。ビアの友にはサイコーだ。

ただ、八百屋で売っていないのが残念！！



[4月30日 \(火\) 曇・18度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年4月30日(火)08時34分23秒

アメリカの消費税

アメリカの消費税は州によって違うようだ。ハワイは4.35%、

[返信・引用](#)  
[編集済](#)

高いところでは、アリゾナの9.12%。数値が随分半端でもある。

写真・上は空港での飲み物だが、0.65%ついている。一方、同じ空港の装飾品は、免税店でも23.09%。帰国後、ネットで調べたら、アメリカは、免税店の消費税も掛かるものと、掛からないものがあるようだ。

ほか4.712%、0.38%、0.21%、0.71%、2.48%、0.61、4.712、なし、とか様々で分かり難い。

ちなみに、アメリカで日本の消費税にあたる税は、多くの州で売上税(Sales Tax)・使用税(Use Tax)と呼ばれています。ここでは、日本の消費税とアメリカの売上税の違い、売上税と使用税の違いについて記載します。(HPから)

だ、そうです。研究してみる必要がありますね。



#### 4月29日(月)晴・やや寒

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年4月29日(月)06時20分35秒

ダイヤモンドヘッド

に上った。標高は232m。沼津ALPS・徳倉山(256m)より低い人気は高い。頂上は大きなクレーターの外輪山の一角。

海の反対側からバスで旧火口に入って上る。登山料・入園料(??)が1ドル必要。頂上まで35分くらいだから、標高差は150m~200mだろうか。地図がないから正確には不明。

[返信・引用](#)  
[編集済](#)

途中までコンクリ道。その後は自然道。頂稜部は階段でトーチカみたいな所。昔は軍事基地だったのだろう。(現在はレーダー基地?)のぞき窓を潜って頂上に出る。展望は360度の素晴らしい展望。

北のワイキキ海岸、眼下はサンゴ礁のエメラルドの海、東にはワイアナ山脈が連なり、最高峰は1220mだそうだ。渡る風は湿度が低いので極めて快適。登山者?は物凄い数。老若男女、白・黄・黒人、超重量級な方など実に賑やかだった。



[4月22日\(月\)晴・寒](#)

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年4月22日(月)05時52分23秒

四国お遍路

今回で四国お遍路も6回目を数えた。寺は53番・円明寺まで達し、半分を過ぎた。最終日は

道後温泉だったので、折角だから半日「休暇」を取って「観光」を楽しんだ。

まず、「坊ちゃんカラクリ時計」を見学。30分おきに坊ちゃんのキャラクターが様々な格好で登場する。周りは多くの観光客で溢れていた。

次は路面電車。昔、三島～沼津間も路面電車が走っていたが、ソックリだった。色・形は何種類かある。行きに乗ったのは、東海バスカラーそっくりの電車でこれは一番旧式で、ガーガー、音が凄まじい。帰りは最新式で静かで揺れなかった。「坊ちゃん電車」もあるが、30分おきで乗れず見学のみ。

翌日は朝6時から本館温泉に入った。6時「ドンドン」の太鼓の音とともに開館。コースは1Fは神の湯＝400ー、2Fは休憩場付き＝800ー、3Fは霊の湯で、休憩・浴衣・お菓子付きで1200ーだそう。早朝だから1Fに入ったが、泉質は無色透明サラサラでサイコーに良かった。浴槽内は、歴史を感じさせる壁画と彫刻が素晴らしい。

他にもいろいろ（花街???早朝営業でビックリ）もありましたが兎に角、低温で寒くてそれ以上はヤメました。ま、ささやかな、道後温泉休日でした。

今週の記事、週末までお休みします。



[4月21日\(日\) 雨・11度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年4月21日(日)06時45分23秒

春のバスハイク

[返信・引用](#)

[編集済](#)

今日は「2013・春のバスハイク（M氏慰霊登山）」で筑波山だったが雨で中止。このところ雨が少なく、本格的なのは久しぶり。野菜には良かったが残念だった。今回は元会員のM氏の慰霊登山を兼ねていた。

M氏は2008年3月29日（土）11：30ころ、丹沢・大倉尾根、堀山の家上で倒れ急逝した。大倉尾根を駆け上り下る、タイムトライアル中だった。単独だったので仔細は不明。他登山者に発見された時、既に虫の息だったという。

まだ56歳、余りの夭折だった。死因は解剖の結果、心臓麻痺（突然死）と言われる。心臓麻痺なら単独でなければ、マッサージなどで救助される可能性はあったが、一人ではどうにもならない。

M氏は私が講師を務める「長泉さわやかハイキング」の会員だった。当初はそれ程厳しい登山をやっていた訳ではない。しかし、会でALPS・雪山を経験するに及んで、更にキャリアを進展すべく、タイムトライアルなど、次第に厳しい山を志向した。

登山・マラソンなど、若い方が心臓麻痺で亡くなるケースは少なくない。サッカーの松田選手も急性心筋梗塞の死だった。マラソンなど調子が悪くても、若いだけに無理をして引っ張ってしまう場合があるようだ。

体調不良の場合は、無理をせず直ちに行動を中止する勇気が必要だ。仲間もそれを感じたら「もう少し頑張れ」でなく、引き返す助言をすべきだろう。いずれにしても、彼の死から教訓を学ぶべきだろう。



[4月19日（金）晴・19度](#)

投稿者：たかちゃん 投稿日：2013年4月19日（金）06時30分40秒

[返信・引用](#)

[編集済](#)

## 伊豆巡礼結願

昨日は、伊豆巡礼の2011期の方が結願した。終了生は、11名。うち完歩は6名、皆勤は3名だった。早朝、修禅寺・北又集落から奥の院に向かう。朝の冷気が気持ちよかった。この地は牧歌的なイイところ。ブラブラ上って行く。

奥の院でお勤め終了後、甘茶とタケノコのお接待を受けた。この日は寺守もお母さんのほか、2名のお母さんがいた。

一人の方が「先日の巡礼本を懐かしく拝見させていただきました」とのこと。聞けば若いころ伊豆巡礼を行ったのとこと。この方に直接販売はしなかったが、伊豆市大野・定林寺の武藤老師から入手したようだ。でも、こんな些細な一言が本を作った大きな喜びになる。

修禅寺に歩いて戻り本堂でお勤め。吉野老師の話を少し聞いた。葬式が入り多忙のようだ。仏棚に結願証を捧げ、最後のお勤め。感動の一瞬だった。

その後、修善寺で史跡を見学をし、伊豆長岡・サンバレーで結願祝いでした。2011期の方は2年間、ご苦労様でした。合掌。



[4月18日\(木\) 晴・暖](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年4月18日(木)04時15分49秒

[返信・引用](#)  
[編集済](#)



## ボイスQ

昨日は、「エフエムみしま・かなみ」=いわゆる、ボイスQに出演した。これに出るのは2回目。2007年「伊豆の里山・50山」を出した時、四方山話を月1回、1年続けた。

呼んでくれたのは、裾野在住でアナウンサーのS女史。この方は、元静岡放送のアナウンサー。  
(写真) 現在も現役のバリバリで活躍している。

今回の話は「伊豆巡礼」。6年間の経験を話す訳だが、ネタは尽きない。ただ、出演時間が5分ではいかんせん短い。これを月1回、1年続けるのはシンドイ。むしろ、12回分1Hに纏めた方が楽だ。

2回目だから、マイクを意識せず、上がることのなく、上手く出来た。ただ、これは全くのノーギャラ・ボランティア。ま、これも「恩返し」と思っている。

今日は、4月度・伊豆巡礼。2011年期の方が「結願」する。修禅寺では、吉野老師が中を案内してくれる。有り難や有り難や。



[4月17日\(水\)曇・15度](#)

投稿者：たかちゃん 投稿日：2013年4月17日(水)06時41分29秒

[返信・引用](#)

[編集済](#)

## 四国お遍路

で、最高標高は66番・雲辺寺あたりで910m。正に雲上なのだ。88番の上り下りのトータル標高差のデータは分からないが相当の標高差はある。

今回の道中で一番の標高は800mの鴫田峠（ひわた）だった。そこを超える日、丁度Lが通過し寒気が入った。四国で高知は山脈の東で黒潮が流れ暖かい。松山は西で寒気が入り易い。その温度差は、いつも4度近くある。

朝からミズレっぽく、白いものが混じっていた。標高を上げるに従ってますます雪は多くなって、とうとう峠では、私のくるぶし付近まで積もった。峠の土筆とアンマッチだった。

その日から帰るまで四国は（全国的に）ズ〜と寒く何処に行ってもストーブがあった。昨日の情報では梅池も30Cm積もったそうです。ま、この時期の新雪は雪崩が怖いですが・・・。



[4月16日 \(火\) 晴・暖](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年4月16日(火)06時06分52秒

[返信・引用](#)

[編集済](#)

## 越前岳のブナ

昔話で恐縮ですが、かつて50年前の越前岳頂上は大きなブナが林立し、「展望が悪い」山だった。その事実を検証すべく、写真を探したがない。当時、写真は貴重品で簡単に残せる時代ではなかった。

現在と言っても、いつごろからかハッキリはしないが、30年前ころから、頂上のブナは枯れ始め、朽ちて結局、全て消滅してしまった。

原因はわからない。当時は西側の富士市からの工場煤煙で異臭がしたし、東名高速も開通した、ブナを枯らす病原虫説もあった。いずれにしても現在は「展望のイイ山」になってしまった。

原因が不明で対策を立てるのも陳腐だが、これは看過できない。2000年に頂上西側にブナ幼木を植樹した。ブナも種類があるから、愛鷹山のブナ実生から育てたものを移植した。

先日、ここを久しぶりに訪れた。杭が3本与太っていたので直した。看板も1枚倒れていたのので回収した。肝心のブナはまだ若葉は出ていなかったが、昨年のもので残っていて問題はなかった。

13年経過したが、意外と大きくなっていない印象だった。やっぱり山は環境が厳しい。簡単には大きくならない。逆に駄目になる時の加速は激しい。

今後も長い目で見守っていきたいものです。皆さんも訪れたら関心を持って下さい。ロープ・杭など問題があったら知らせて頂くと有難いです。





#### 4月15日(月)晴・暖

投稿者：たかちゃん 投稿日：2013年4月15日(月)06時27分35秒

越前岳大沢源流

に行って来ました。昨日は八ヶ岳の予定でしたが、仲間の予定と天気がイマイチで愛鷹連峰に変更。天気は朝ガス・強風。参加は3名。

朝、山は黒雲で覆われ強風が吹いていた。今年は相変わらず風が強い。大沢の進み「どのルートにするか思案」

結局、山のコンディションと仲間が入ってないコースで、大沢を詰めて越前岳に向かう。ここは久しぶりだった。

越前岳・位牌岳の北東面は、2万5千円で標高954m付近まで大沢が流れ、そこから割石沢が南に分岐する。大沢が本流で北に越前岳に向かっている。

[返信・引用](#)  
[編集済](#)

ここを詰める。この良さは急登だが短時間で越前岳に上れる。普段、沢は水が伏流し濡れないのが  
イイ。

途中、大きな滝が3ッある。F 1（フォールナンバー  
・1）は上れない。右岸（下から見て左）を巻く。  
巻きは悪い。F 2は上れるが、F 3が上れず巻くが  
巻けないので、F 2から巻いたほうが良い。

F 3上が二股で何方が本流か分かりにくい。昨日は  
左股を上った。ガラガラの沢を詰めアリ地獄のよう  
な源頭をこなし右手の尾根を藪漕ぎで越前岳に達し  
た。

頂上は、モーレツな風とガスと低温。鋸は行かず下  
山。朝駆けでしたが、春山のいい訓練でした。



4月14日(日) 晴・やや寒

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年4月14日(日)04時35分27秒

[編集済](#)

新タマ

ネギを今季初収穫した。例によって真っ白で綺麗。香りはプンプン。タマネギは傷みやすいので、大きくなったらドンドン食べたほうが良い。

販売しているものは、種類が違うのか薬品を使っているのかい傷みにくい。多分、後者か。調理はシンプル。八つ切りにして、バターを塗って、レンジで数分。タマネギがシンナリすればOK。この調理方法を知らない方もいる。新タマ用の方法だから。

調味料は好みだが、醤油かシソドレッシングがいい。味はサイコー。ビアによく合います。今日は近郊のハイキング。富士山下部の消雪が早かったので、今年は残念でした。



## 4月13日(土) 晴・暖

[返信・引用](#)  
[編集済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年4月13日(土)02時36分21秒

### 第6回・四国お遍路

に行って来ました。期間は4月5日～11日の一週間。

- 5日(曇)＝大洲北只IC付近～大洲市内・「うめたこ旅館」(泊)  
6日(小雨)＝大洲市内～砥部町「なみへい食品」～三嶋大社手前～  
「ふじや旅館」(泊)  
7日(雪～小雨)＝三嶋大社付近～下坂場峠(H570m)～ヒワタ  
峠(H800m)～44番・大寶寺～45番・  
岩屋寺～「でんこ」(泊)  
8日(晴)＝岩屋寺～三坂峠(H710m)～46番・浄瑠璃寺～  
47番・八坂寺～長珍屋(泊)  
9日(晴)＝八坂寺～48番・西林寺～49番・浄土寺～50番・  
繁多寺～51番・石手寺～52番・太山寺～ヴィラ道後(泊)  
10日(晴)＝太山寺～53番・円明寺～鎌大師先まで～道後温泉・  
八千代(泊)

参加は、お遍路8名・ランニング1名でした。遍路歩行距離は、  
概ね27～29Km。7日は時ならぬお雪で参りました。



## [追追伸](#)

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年4月4日(木)19時01分21秒

先ほど

東京都の稲城市のNさまから注文がありました。

ネットの世界は凄いですね。

伊豆寺院は、今度の連休、混みそうですね。(笑)



## [追伸](#)

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年4月4日(木)12時23分51秒

今日、

古河市の方から、注文がありました。

静岡新聞をネットで見ているそうです。

伊豆巡礼のHPも、見てくれたそうです。(謝)





静岡新聞報道

昨日は、静岡新聞に「伊豆札所記録本」が紹介された。朝、7時から19時まで電話が鳴りっぱなしで約70冊「出荷」した。

本希望者は感じでは年配の方が圧倒的に多い。年配の70名の方に振り込み方法など、同じことを丁寧に説明するのはなかなか大変。中には「世間話」になって長電話になったり・・・。嬉しい悲鳴だった。

新聞は東部版だから申し込みは東部の方がほとんど。伊東・河津・土肥・沼津・三島・裾野・富士・富士宮が範囲。以外だったのが富士・富士宮の方が20名くらい。伊豆からは遠い地域だが、興味ある方が多かった。

中には松崎町町長の秘書??さんからで、町長が「欲しがっている」とのこと。ついでに「伊豆札所」の振興に力を添えて欲しいと頼んだ。(笑) 松崎の札所の「帰一寺」とかよく知っていた。

沼津のタクシーの運転手さんは、拙宅にタクシーで乗り付け「このような本が欲しかった」と一言。有難い言葉をいただきました。家の隣のSさんは「へ～、Gさんはこんな事をしていたんだ」と朝一番で購入してくれた。

大変だったのが発送時、コンビニ持ち込みで一冊862gで25冊で約22Kgになる。これはズッシリと重かった。

ま、この重さは皆さんと私を結ぶ「重さ=思さ」と感じた次第。有難いことです。これも私の導きでしょうか。合掌。

明日、早朝から第6回・四国お遍路です。今回は大洲～道後温泉です。日記はしばらく休みます。



## 4月2日(火) 雨・やや寒

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年4月2日(火)07時01分7秒

遠見尾根近況

新潟の山仲間から、遠見尾根の近況が届きました。

まだまだ、お山は雪が多いです。

福寿草はイイですね。

最近、多忙で自身の山日記が少なく残念。

春山はこれからです。

頑張りましょう。(笑い)



[4月1日\(月\) 快晴・やや寒](#)

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年4月1日(月)06時17分56秒

[編集済](#)

小淵沢のソバ屋

先日、八ヶ岳の帰路、小淵沢ICのソバ屋「越前」に寄った。山の帰りのソバは美味しい。福井の銘酒「一本義」もイイ。

ソバは手打ちで揃っていないのがイイ。汁は辛からず、甘からず。量はやや多め。価格は950円。ソバ通のNさんに言わせると、安いソバは不味いとのこと。

そういえば、Nさんは現在、むつ市に単身赴任だが、5年住んだ長泉の借り上げ社宅の期限が切れて、甲府に新居を決めた。

ここなら山は存分に行けるし、周辺はソバ屋の宝庫。子供の教育を考え首都圏転居を検討していたが結局、「山」を優先したか??

いずれにしても、転居出来る方が羨ましい??か。苦労も多いだろうが、様々な土地に住める経験は大きい。グルメのNさん、また美味しいソバ屋を見つけたら、一報下さい。(笑)



投稿者：たかチャン 投稿日：2013年3月31日(日)05時11分52秒

### 乗鞍岳登頂

スキー仲間のSさんが乗鞍岳に上りスキーで下った。昔、乗鞍岳はよく行った懐かしい山。この山は、比較的傾斜がないので、雪崩のリスクがなく、2月の厳冬期でも行きやすい山だった。

加えて下にはゲレンデがあるので悪天候時とか初心者がいても、ゲレンデで遊べる利点がある。また、周辺は温泉の宝庫で下山後の入浴はサイコーだ。

ここは3000mの独立峰で風が強いのが有名。中部の切り開きから、位ヶ原に出るとモーレツな風が吹く。頂上部のコルは歩けないで、「匍匐前進」の経験がある。

山岳スキーエリアとしては、静岡から近いところなので行きやすい利点もある。いずれにしても、Sさんご苦労様。オメデトウ！！



[3月30日\(土\)曇・やや寒](#)

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年3月30日(土)08時40分34秒

[編集済](#)

春の収穫

秋に植えた野菜がやっと収穫の時期を迎えた。この時期は「エシャレット」

これは美味しい。シャキシャキと歯ごたえは良く、甘味・辛味・渋味のバランスが絶妙。

味噌でいただくが、ビールが一番合うだろうか。今後はタマネギ、ジャガイモと続きます。

毎年繰り返される「自然の輪廻」には、驚くと同時に感謝・感謝です。



[3月29日\(金\)晴・14度](#)

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年3月29日(金)06時05分6秒

[編集済](#)

### 三嶋大社の結婚式

三嶋大社の拝殿前でうす紫色の着物で立っている人がいた。何やら気になる人達だった。巫女さんに聞いたら「今日の結婚式で雅楽を奏でる人達」とのこと。

その時「伶人(れいじん)」さんと言った。伶人とは・・・1 音楽を奏する人。特に、雅楽を奏する人。楽人(がくにん)。2 明治3年(1870)太政官に設けられた雅楽局の楽人の呼称。

メンバーは全て神社の方でなく、三島市役所の方とかがいて、「伶人会」とかがあるそう。こんなサービスがあるのは知らなかった。実は私もここで挙式だったが、やりたかったナー。ま、40年前ですから、それがあったかどうか・・・(笑い)

そうこうするうちに、向こうからシズシズとご一行がやって来た。よく見たら新郎は外人さんだった。でも、当日は天気は良く桜は満開。何て運がイイ方達だろう。お二人の幸せを祈りました。

PS 今日、2008年3月29日丹沢で亡くなった山仲間  
の命日です。午後からお墓参りです。



[3月28日\(木\) 晴・やや寒](#)

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年3月28日(木)06時41分23秒

[編集済](#)

満願成就結願

昨日は、3月度・富士山一周ウォーキングの最終回、満願成就結願だった。コースは香貫大橋～柿田川公園～源兵衛川～菰池～三嶋大社。天気は曇りから晴れ。参加は26名。

朝はハッキリしない天気だったが、次第に良くなって来た。香貫大橋から柿田川公園に入る。今年は少雨で湧水は少ない。鮎？が沢山泳いでいた。源兵衛川は桜が見事だった。この時期、去年は咲いていなかったが、今年はやっぱり早い。ここも流れは少ない。広小路の伊豆札所19番・蓮馨寺(れんけいじ)に寄って菰池に向かう。

菰池から三嶋大社に入ってゴール。私は2回目の満願だった。大社は桜が満開で観光客が多く、前の道路はひどい渋滞だった。

12時、東名「駿河の湯」で完歩祝い。17時まで大いに語った。イイ、一年でした。多くの仲間は、この後、伊豆巡礼・伊豆ウォーキングに入ります。



[3月27日\(水\)曇・やや寒](#)

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年3月27日(水)05時06分26秒

[編集済](#)

### 赤岳鉱泉の氷壁

この時期、下界は春爛漫で桜は満開。ともすれば冬を忘れそうな時期。でも、お山はまだまだ冬状態。

従って、赤岳鉱泉の氷壁は立派に凍っていた。何人かの若い衆は果敢にこの壁に挑んでいた。中には普段できないパフォーマンスでギャラリーを沸かせる。

ただ、いつもトップロープでは上達は限界があるかも。いつかはトップロープなしで上らなければならない時は来るだろう。

今日は、3月度・富士山ウオーキング。最終回で三嶋大社で「満願成就結願」です。





3月26日(火) 晴・8度

[返信・引用](#)  
[編集済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年3月26日(火)09時49分43秒

雪山に上る中学生

富士宮の高校生に会って更に下ると、今度は男子ばかりの若い衆が40名くらい上って来た。

よく見ると、富士宮の学生より若く、聞けば「高校生+中学生」とのこと。千葉から来て3泊するという。雪山登山は高校生でもうるさいが、中学生が上るとはこれいかに?? 中学生は約15名くらい。

更に見れば、大きな荷物は上級の高校生が背負っていた。此のあたりは中々ほほえましい。冬用のシュラフも持参。ただ靴が雪山用のイイものがないかも。

中高一貫の学校だろうか。それにしても中学生の雪山登山にはちょっとビックリでした。ここから大きく羽ばたいて貰いたいですね。



3月25日(月)晴・暖

返信・引用

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年3月25日(月)03時09分51秒

編集済

元気な若い衆

赤岳鉱泉から下ってきたら、高校生とおぼしき若い衆が20名くらい上って来た。皆、大きな荷物を背負っている。

聞けば富士宮の高校生。後でネットで調べたら富士宮西高校のようだ。恰好を見てビックリ。半分くらいの生徒が何と「半袖Tシャツ」だった。それも女子が何人か・・・！！

昨年も2月に半袖Tシャツの大学生がいたが、若い衆は元気がイイ！！こちとらのオジサン連中は、長袖3枚。基礎代謝が違うのだろうか。

テントに一泊して、明日硫黄岳に上るといふ。  
この日は、若い衆のイイ笑顔をいただきました。



読めなかった天気

昨日は八ヶ岳でした。コースは、赤岳山荘～南沢～行者小屋～美濃戸中山～赤岳鉱泉～硫黄岳～北沢～赤岳山荘。天気は曇り～快晴。参加は3名。

4時満を期して下土狩発。甲府からの甲斐駒、八ヶ岳の山々はガスだった。れれれ???天気は良いはずなのに。赤岳山荘から南沢を上る。ここはこの時期いつもガジガジの氷道。アイゼンで上ったほうが早い。

行者小屋着。山は2500m以上が濃いガスの覆われている。気温も低かった。今日は初心者もいるので無理は出来ないと判断し中山峠から展望台に向かう。

展望台ではまだ天気は悪かった。展望台から2400mのピークに立って再び展望台に戻ると何とガスが見る見る間に飛んでいき、山々が見えて来た。この間、約1時間。天気が読めなかった。明日の低気圧接近が早くなったと思ったりした・・・。

しかし、一旦中止を決めた後は、もう気持ちが山に向かって行かなかった。結局、赤岳鉱泉に下って、硫黄岳の展望台まで上る。12時だった。赤岳鉱泉から、中途半端なスッキリしない気分下山。ま、長い間にはこんなこともあるでしょう。悪天候でも途中まで行くべきだったか。また最近、早朝発はなかなか厳しい。また、仲間に至っては、多忙であったりでの体調管理を万全で山に入る難しさを痛感した次第です。



3月22日(金) 晴・やや寒

返信・引用  
編集済

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年3月22日(金)05時05分37秒

先日

何気なく新聞を見ていたら、ちょっと「おかしい」と気が付いた。

我が家は永らくA新聞だ。

「おかしい」は、異常に広告が多い。だから記事が少なく読み応えがない。

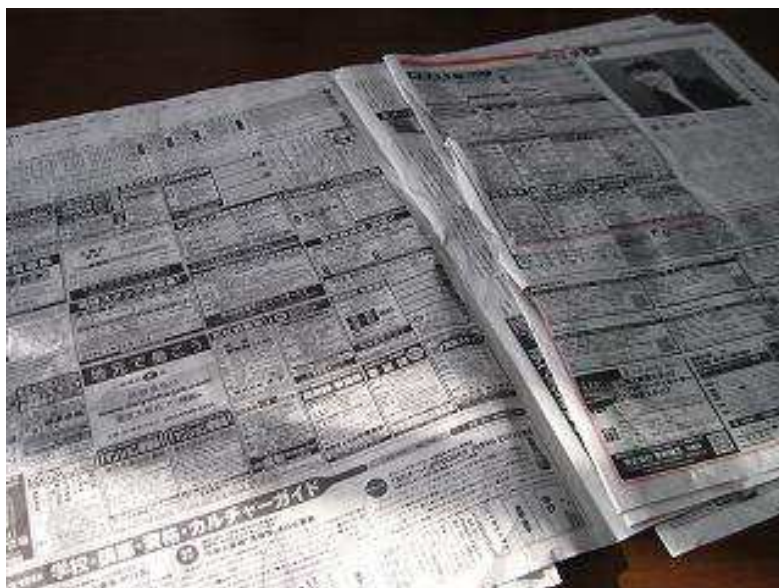
くやしい??!!から切り貼りをして調べてみた。当日は全部で40ページ。広告を切り貼りをしたら、何と40ページ中、25ページが広告だった。

この件をI新聞編集長に話したら「広告は全ページの50%」と法律??!!で決まっているとのこと。そうならばA新聞は違反になる。

確かに昨今、広告がなければやっていけない部分はあるだろう。しかし、半分以上広告では、少なくともその広告商品の批判記事は書けない。

これではA新聞は、全く「商業新聞」と思った次第である。

明日、山行のため休みます。



3月21日(木) 晴・15度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年3月21日(木)08時03分45秒

[編集済](#)

暑く

なると、ソバを食べたくなる。

先日、久しぶりにソバを打った。講師の下でなく初めて自分でやった。

道具は一応、全て揃えた。ソバ打ちを学んでも道具がなくて、出来ないのでは話にならない。

量も今回は初めてそば粉700g、わり粉300gでやった。問題は量が多いので、延ばしが延ばし板をはみ出してしまうこと。

仕方がないので、途中で半分にして延ばした。前回はヤマトイモを入れたが、今回はなし。味は余り変わらなかったと思う。正直、よくわからない。

ともあ無事終わってヤレヤレ。これからの季節は練りが暑くて堪らない。美味しいものを食べるのも、畑もそうだが、努力がいるということですね。(笑い)



[3月20日\(水\)晴・暖](#)

[返信・引用](#)  
[編集済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年3月20日(水)06時32分26秒

先日

伊豆巡礼の折、戸田峠から修善寺に下る北又集落の道すがら、一つの楽しみがあった。

一昨年のこと、ここに下って来ると、農家の庭先に「シイタケ」が沢山干してある。

この北又の地は有名な「シイタケ」産地だった。そのシイタケはよく見ると、不揃いでちょっと育ちすぎで色が悪かったりで、売り物にならないものだった。ものほしそうな顔でいた訳でもないが、庭先のオジサンが開口一番「もってケ」と言った。しかもお金はいらないという。

ちゃんとビニール袋も用意してあった。皆でワラワラ袋イッパイ詰めて持ち帰った。半干しにして冷凍していたら美味しかった。

そんなことで今回も期待した。今回はオバアさんがいて「もってケ」という。中バスケットに12ヶあって、全て貰って来た。無料では申し訳ないので3000-置いて来た。一人=200-だった。

巡礼もこうして歩いていると、たまにはいいこともあります。皆様に感謝・多謝・深謝です。



3月19日(火) 晴・暖

[返信・引用](#)  
[編集済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年3月19日(火)06時28分48秒

先日

修禅寺の吉野老師が寺内を案内してくれた。

とにかく寺内は、宝物の宝庫だそうだ。

最初は平安時代に描かれた大きな掛け軸の「聖徳太子像」。

重文にもなっていないが、近く鑑定依頼をするそうだ。

裏庭は大きな池があって、20m位上から滝が落ちていた。

この滝は自然なもので、戸田峠に向かう道路の左側に流れる川から引いているようだ。巨大な鯉が十数匹泳いでいた。

その奥には座禅道場があった。老師達は毎日7時から45分座っているそうだ。一般にも開放され、毎週火曜日9:30からやっている。もう少し近ければ通いたい所ですが・・・。

ほか宝物展も無料で見せていただいた。弘法大師の遺品が沢山展示されている。一見の価値はあるでしょう。



3月18日(月) 雨・やや寒

返信・引用

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年3月18日(月)06時54分33秒

編集済

了解。

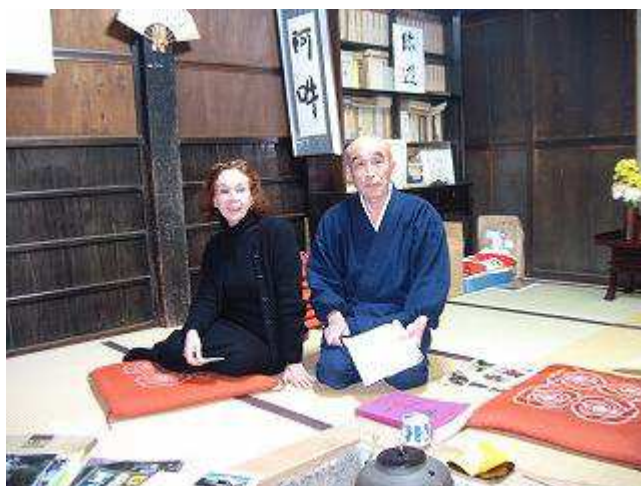
もちろん、縦にして挿入しますが、入ったあと横になります。  
HPの問題では。

昨日の

武藤老師は、もともと名古屋の方で、伊豆市・大野の定林寺が  
無住になって赴任した。

伊豆巡礼は30年ほど前からやっている。ただ、対象は年配者  
が多いから、歩きでなくバス巡礼だそうです。今回の本発刊を  
見て、ほかにもやっている人がいるで興味を持ったそうです。

我々の伊豆巡礼も2011年期の方が、来月結願するので、  
打ち上げで講話をいただくことになった。これも何かのご縁  
でしょう。



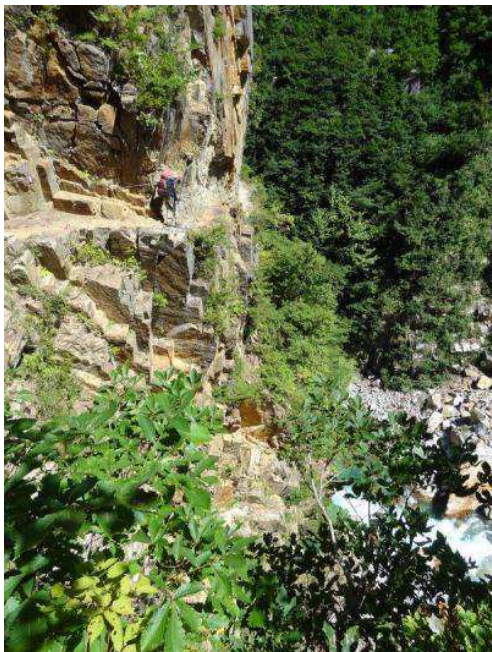


## [回転してから貼り付ける方式](#)

[返信・引用](#)

投稿者：S 投稿日：2013年3月17日(日)08時35分37秒

フリーソフトの「JTrim」のような画像処理ソフトで回転してから貼り付ける方法ではいかがでしょうか？



## [3月17日\(日\)晴・暖](#)

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年3月17日(日)05時25分29秒

[編集済](#)

このところ

出来た巡礼本を持って注文のあったところを巡り多忙。  
昨日は、修禅寺～伊豆市・定林寺～北條寺を回った。

修禅寺では、吉野住職の丁寧な応対に関心した。吉野住職は、いわゆるエリートでなく、厳しい修行を経ていってみれば平民からここまで上り詰めたらしい。

いたって気さくな方で、表情は綺麗なイイお顔をしている。この後、訪れた定林寺・武藤住職は先輩で、吉野住職のことを「キューピーちゃん」の愛称で呼んでいるとのこと。

吉野住職には、寺内も案内していただきサイコーのサプライズでした。以前、何かと格式が高く、取っつきにくかった修禅寺でしたが、ちょっと考えが変わった次第です。

(縦写真が横になってしまいますが、何方か直す方法を知っていますか??)



### 3月15日(金) 晴・やや寒

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年3月15日(金)06時51分28秒

昨日は

3月度・伊豆巡礼でした。コースは戸田、87番札所、大行寺(標高約10m)～戸田峠(標高約720m)～修善寺・北又川・北又。天気は小雨～曇(強風)。参加は27名。

今回は、いわゆる「伊豆遍路ころがし」コース。伊豆三大難所のNO.2の「戸田峠越え」。その標高差は、約710m。登山なら2時間程度だが、車道は効率が悪く、3時間掛かる。

重ねて昨日はあいにくの天気で、モーレツな風。車道を歩いていて飛ばされそうな風だった。この所、行事での風が多い。それも半端な風ではない。

先週の伊豆ウォーキングも凄かった。海岸の砂・海水が飛んで来る。富士山もザックガ転がった。伊豆山岳競争も凄かった。そじて昨日と続く。

で、昨日は峠を越えたらソヨとも吹いていない!!!西と東では極端に違うのだ。かつて乗鞍岳の匍匐前進、槍の肩でも凄い風に遭ったが、風はもうウンザリですね。



### 3月14日(木)曇・暖

投稿者：たかちゃん 投稿日：2013年3月14日(木)05時22分3秒

Kawaさん

投稿、有難うございます。

本を欲しい方がいたら??!!玉泉寺にストックしてあります。  
玉泉寺で購入するよう、ご紹介下さい。

さて、

過日、巡礼本を持って「裾野ジャーナル」を訪れた。「裾野ジャ

[返信・引用](#)

[編集済](#)

ーナル」は、裾野市一帯をカバーする、ミニコミ新聞。地域の振興に日夜奮闘している貴重な情報紙だ。

山の会とは付き合いが古く、会発足時から続いているから、かれこれ18年。最近、静岡新聞が地域の情報を余り伝えてくれないので非常に有難い。

編集局は裾野駅前。編集長はIさん。私は十何年前訪れたことがあるが、久しぶりの再会。Iさんは気さくな方で、四方山話に終始した。登山・ハイキングが好きな自然志向。愛鷹連峰は詳しい。このブログも毎日、読んでいるとのこと。有難うございます。

仕事が時間に追われる性格上、なかなか出かけることが難しいのが残念とのこと。私より少し若いが、ほぼ過ごした年代は同じ。現在はデジタル時代だが、昔はアナログで良かったと、意見が一致した次第です。

ただお酒は、昔かなりやったが、現在はほとんどやらないとのこと。裾野にはイイ飲み屋があるだけに、ちょっと残念でした。ジャーナルさん、今後ともよろしくお願い致します！！応援していま〜す。

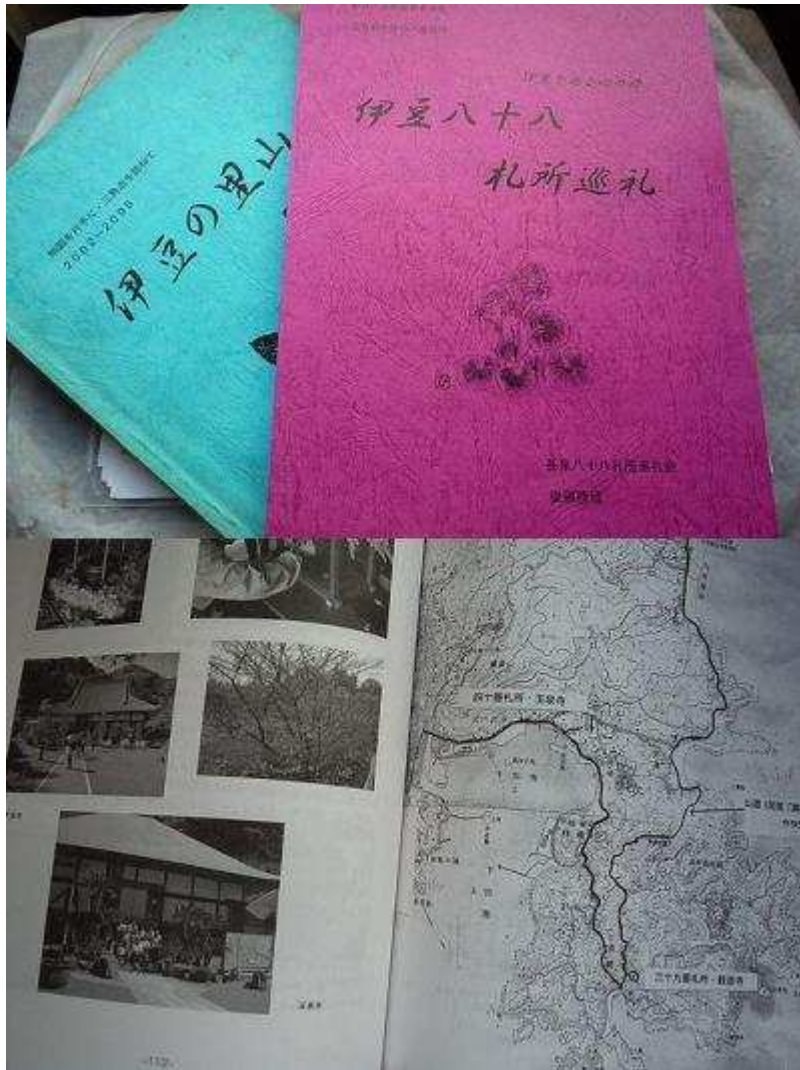


## 昨日はありがとう御座いました

[返信・引用](#)

投稿者：kawa 投稿日：2013年3月13日(水)07時47分37秒

「伊豆八十八札所巡礼」届けていただいてありがとう御座いました。  
昼寝の最中で何もお構いできなくて質礼しました。  
フェイスブックで宣伝しておきました。 また下田にお越しの時は鰻でも持って行って下さい。  
<http://www.facebook.com/syogo.douke> (会員じゃないと見れないかも、、、)



## 3月13日(水)曇・寒

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年3月13日(水)06時22分11秒

伊豆

八十八札所巡礼は、伊東市の田中康男さんが昔からやっている。  
私は今年で6年目だが、田中さんには遥かに及ばない。

先日、出来た本を届けながら、伊東市市役所ロビーで初めてお

会いた。気さくな方だった。怖いオジサンだったらどうしようかと思ったが、安心した。さすがは仏道を探求している方と思った。

話の中で、旧札所の大瀬・江梨の航浦院と河津・称念寺の二ヶ所と修禅寺奥の院を含めて、全部で91ヶ寺を回っているとのことでした。

航浦院はまだ行っていませんが、一度は訪れたい所です。



### 3月12日(火) 晴・寒

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年3月12日(火)06時16分3秒

情報に

よると、写真・上のランナーが、今回の伊豆山岳競争の首謀者??!!の鏑木毅(かぶらき つよし)だそうです。

写真の撮影順番でいくと、この時点で10番以内だろうか。

写真・中は階段の脇を走るランナー。写真・下は、多くのランナーが走った結果、壊れてしまった古い階段です。

この壊れた階段は全部で5～6か所あった。登山では、ここまで、ならないと思いますが・・・。

今日はちょっと忙しいので・・・。



投稿者：たかちゃん 投稿日：2013年3月11日(月)10時02分29秒

編集済

昨日は

伊豆山岳競争見学山行・猫越岳でした。天気は強風・濃霧・低温。コースは仁科峠～ツゲ峠～手引頭～仁科峠。参加は13名。

仁科峠は超強風・濃霧・低温で冬並で最悪のコンディション。やっぱり天城が怒っていると思った。仁科峠にはレース本部があった。ここにはトイレ・給水・簡単な食事場があった。

見ていると、うどん屋がスープのカスを笹原に捨てていた。7：35仁科峠発。モーレツな風が吹く。水曜日のウオーク、昨日の富士山、そして今日。もう、風はうんざりだ。

9：22、ツゲ峠へのトラバース道中間でトップランナーと遭遇。坊主頭の若い衆で軽い足取りで走り去った。ここは全コースの中間だが、元気の良さには驚いた。その後、次々とランナーがやって来る。仲間が「今何番、今何番」と応援。

各ポイントにスタッフがいた。ツゲ峠にも一人。最終ランナーまでいるという。弁当は持参。ただトイレは携帯なしで、山でやるようだ。ランナーは携帯持参だが、スタッフにも必要だろう。

天気が天気だからここから戻る。今度はランナーが後ろから来るから交わすのがやり難い。広いところはイイが狭いところは、やり難い。ただ、ランナーのマナーは素晴らしかった。

後ろから来て必ず「こんにちわ」そして「右を抜きます」「左を抜きます」と言って抜いた後は「有難うございました」「失礼します」と走り去る。100名中100名がそうであった。事前に相当の「教育」があったのだろう。「絶対に登山者とトラブルな」と・・・。

手引頭入り口で昼食。皆、6時間近く走っている割には元気。中には我々の食料をいただいて走り去る若い衆もいた。女性も元気イッパイ。中にはミニーのコスチュームで走っている若い女性もいた。

午後は仁科峠に下る。映画のネズミの大群のように次から次にランナーが押し寄せる。1500名になると凄いものだ。今朝の新聞では1354名だった。リタイヤもいただろう。階段



では、ほとんど脇の段差なし部分を走っていた。我々もいつしか我を忘れ、シッカリ「応援者」になっていた。(笑)

同行者は「来た時より荒れたね」の言葉。また、ランナーに山岳でなければ駄目の間に「走れば何処でもイイ」だった。参加費は15000円。主催者はイイ商売だろう。

仁科峠は路上駐車が溢れパトカーが出ていた。トイレは長蛇の列で混乱。ランナーのカウンター係りは印象が悪かった。

全体的な印象は、1. 登山者とランナーは相いれない。2. 山岳で行う必要性は感じられない。3. 1500名走れば自然にはそれなりの負担は掛かる、でした。



[3月10日\(日\) 晴・暖](#)

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年3月10日(日)04時52分22秒

[編集済](#)

昨日は

富士山・ニッ塚で山岳スキーでした。天気は快晴でしたがモーレツな風。参加は2名。  
6時、洞門上から出発。ここからだると帰りが楽。ここまで滑ってこれるからだ。雪は24日よりかなり少なかった。宝永山はまだら模様なので、ニッ塚を目指す。

1500mあたりからモーレツな風。実は今朝、夜中にゴォーの風が鳴っていたので、一時は中止と決めた。ただ行かないで決めると悔いが残るので出てきた訳。。。。。

頑張り上塚頂上まで来た。同行のSのザックがコロコロと飛ばされた。兎に角下る。スキーはサイコーだった。ちょっと引掛かるがイイ雪だった。下塚経由で下部着。

風が大分静かになったので、上塚に再登。今度は沢に向かって直接滑る。ドンドン滑る。イイ雪だった。下部はもはや春そのものでグズグズの雪。もう今期はお終いか??!!

車まで直接滑って終了。まだ10時半だった。時間があつたので、久しぶりに「草季庵」でソバでした。実は二人共、ソバ音痴で味は不明でした。ご主人、申し訳ありません。。。。(笑)ん、でも美味しかったです。

今日は、例の猫越岳偵察です。



3月8日(金) 晴・10度

返信・引用

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年3月8日(金)08時26分59秒

編集済

やっど

というべきか、ようやくというべきか。半年編集して5年越しの懸案であった「伊豆八十八札所巡礼」の記録を纏めた本が出た。

A4版232P、全コース歩き巡礼案内、2万5千図付き、重さ862gでズッシリ来るモノ。

印刷・製本は、山仲間のSさんが勤める、本社が島根の柏村印刷KK。ま、Sさんは、勤めると言っても、重役クラス。編集でもえらくお世話になった。

この手の本を出すのは二回目。06年に「伊豆の里山・50山」を出した。この時も出版月は3月だったが、やっぱり編集は冬で春出すがイイようだ。

しかし、出版物発行はエネルギーを費やす。今回は一時出すことが出来ないかと思った。Sさんの助力がなければ難しかったかもしれない。その意味では、Sさんに感謝・多謝・深謝であった。

ともあれ、これでしばらくは、ヤレヤレです。次は・・・

う～ん、出来れば「四国お遍路」を出したいですね～。  
いやいや、冗談半分ですが。(笑)

明日、山行きのため、日記は休みます。



[3月7日\(木\) 晴・5度](#)

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年3月7日(木)07時12分23秒

[編集済](#)

昨日は

3月度・伊豆ウオーキングでした。コースは、あいあい岬～中木～入間・A班＝西伊豆歩道～妻良、B班＝県道～妻良。天気は快晴だが風速25m位の風。参加は28名。

河津は無風だったが、下田を過ぎ石廊崎あたりを過ぎると海は波頭が立っていた。あいあい岬はモーレツな風。ただ、冷たくないので耐えられた。

中木から入間（いるま）集落に降りる。浜から砂と潮が吹き付け顔が痛かった。ここから千畳敷に向かう。千畳敷もモーレツな風で海水が舞っている。踵を返しここで西伊豆歩道班、県道班に分かれる。

西伊豆歩道は数年前、この先の富戸の浜で道が荒れていて敗退したことがある。今回はまあまあ綺麗だった。ただ、浜に降りる草原は浜から漏斗状地形なので、モーレツな吹上で体が左右に振れる。我々の侵入を拒んでいるかのようだった。

（写真・上、下）

何とか浜に降りて吉田に向かう。吉田では外で昼食を摂れないので、近くの「吉田亭」を借りていただいた。ここは、なかなか素敵な宿だった。

午後は、妻良（めら）に向かう。こちらは午前より楽な道。15:00無事到着。遅くなったので入浴はなしで帰る。ただ、道路は河津桜祭りの影響で修善寺から三島まで渋滞だった。





### 3月5日(火) 晴・暖

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年3月5日(火)07時12分46秒

昨日の

NHKBS、13:00からの映画は良かった。

題名は「シャイン」(輝き)

メルボルンに生まれたデイヴィッドは、厳格な父親の元、ピアニストになるべく英才教育を受けていた。

天才少年と呼ばれた彼の元に、イギリスの王立音楽院に留学する話が持ち上がるが、父親がそれを許さなかったため、家を飛び出す形でロンドンに渡る。ロンドンでピアノに打ち込むデイヴィッドは、コンクールで難関であるラフマニノフの「ピアノ協奏曲第3番」に挑戦し、見

[返信・引用](#)

[編集済](#)

事に弾いたものの、その後精神に異常をきたし始める。

実話を元に作った映画。テーマは、「家族・父・子供（息子）」

家出の時は、「最後まで愛しているのは私だけだ」の言葉。

また、「二度と帰ってくるな」とも。

最終的には、父親は彼の元を訪れ、最初の言葉を言って和解する。

本人も幸せな結婚を果たす。

山の仲間で岳父が亡くなり遺稿集を作った方がいるが、愛されていたんだろう。私は子供のころ、オヤジを本気で「殺したい」と思ったことがある。

しかし、オヤジはどこまで行ってもオヤジだ。そこから生まれて来たことは間違いない。

奇しくも昨日は、オヤジの命日でした・・・。

明日早朝発、伊豆ウオーキングのため、日記は休みます。



3月4日(月)晴・暖

返信・引用

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年3月4日(月)08時26分7秒

昨日は

第47回・静岡県勤労者山岳連盟の総会が藤枝のサン・ライフ藤枝で開催されました。出席は約60名。裾野麗峰山の会から、後藤と小松が出席しました。

JRで藤枝まで行く。約1時間半。電車は静岡まで混んで暖房が暑くて参った。駅前で弁当を購入してタクシーで会場に向かう。会場には懐かしい県連の仲間たち。

総会は今期総括、会計報告で討議後採決。午後は次期方針・予算の討議後採決。その後、役員・理事を決めて15時すぎ閉会。

役員は麗峰から小松さんが県連理事として選出されました。帰りは富士で、あさぎりのSさん達と旧交を温めました。



投稿者：たかチャン 投稿日：2013年3月3日(日)05時37分7秒

昨日は

当初、富士山の予定でしたが、曾我の梅がイイとのことで、急遽、麗峰のハイキングでした。

御殿場線・上大井駅で下車。駅から急登を「いこいの村」目指す。道標はあるが、案外わかりにくく地図とにらめっこ。いこいの村近くの峠から、浅間山(317m)～不動山～曾我山を歩くが、どこがその山か分からなかった。

六本松付近は、素晴らしい梅が咲いていた。香りもサイコーだった。六本松から連峰唯一、三角点がある高山246mを探す。ここも難しく地元の方に聞いても分からない。

しかし、M氏の執念であちこち歩き回り遂に送電線下に発見した。その辺りは平坦で日当たりが良かったので昼食にする。昨日は、持ち寄りの「焼き物大会」だった。

昼食後、興津駅に降りて終了。下土狩方面は御殿場線。三島・沼津方面は東海道線で帰宅した。素晴らしい「梅見ハイキング」でした。





投稿者：たかちゃん 投稿日：2013年3月1日(金)14時31分24秒

伊豆

山岳競争の件で伊豆森林管理署（旧天城宮林署）に反対意見書を送ったら、写真の返事が来た。

大会の開催に当たっては、1. 伊豆山稜線歩道で走行できるのは植生保護のため歩道内のみとし、走行に当たっては周辺の植生に十分配慮すること。2. 国有林内に被害があった場合、現状回復等を行うこと。3. 事故が発生しないよう十分な安全対策を講じること。

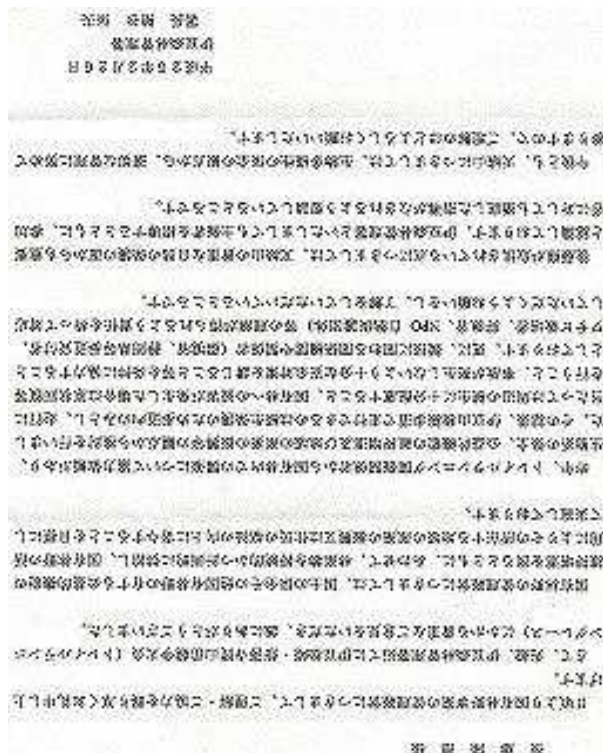
更に、競技に関わる関係機関や関係者（環境庁・静岡県等歩道貸付者・ワサビ栽培者・狩猟者・NPO・自然保護団体）等の理解が得られるよう責任を持って対応する。

以上が主な許可条件。ま、文書で回答をいただいたので誠意があると思っていいだろう。

ただ、私はあくまで二本杉峠～仁科峠間走行は反対である。

代案は、二本杉峠から大川端に下って湯ヶ島から風早峠に上り返すべきである。

この日記は、1日に書きました。



[2月28日\(木\) 晴・暖](#)

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年2月28日(木)05時04分52秒

Yさん

が履いていたスキーは珍しいスキーだった。  
細く軽く、踵の固定は、ワンタッチアイゼンみたいな固定片がついていた。前後を繋ぐものは金具でなくゴムで軽い  
が固くないので、靴はしっかりしたプラブーツが必要。

メーカーは「エメレー」。このメーカーは、ほかにも軽量  
なビンディングを作っている。

ただこの時期、こんな細い板では相当の腕前でなければ、  
上手く滑るのは難しい。Yさんは、「雪が悪くて滑れな  
かった」と嘆いていたが、私に言わせれば、その日はサ  
イコーの雪だった。

12月から通っているので、ま、その辺は経験である。  
昨日は雨っぽかったので、今は更に良くなったのでは  
ないか。



投稿者：たかチャン 投稿日：2013年2月27日(水)05時50分55秒

先日

富士山で知人のYさんに会った。

Yさんは昔、M労山で短期間一緒だったが、大きな山は行ったことはない。

年齢は、62歳。四駆の軽トラック・スタッドレスでやってきた。山岳スキーは、昔からやっていた。

彼の父君が同じ会社で山好きの信州出身で、同じ山が好きだった私に何かと声を掛けてくれたのが縁だった。何故かJAZZも好きだった。

結局、何だかんだで1時間ほど話し込んでしまった。父君4年前亡くなったそうだ。時の流れを感じた。ま、山で旧友に会うのは嬉しいものです。



[2月26日\(火\) 晴・寒](#)

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年2月26日(火)03時38分9秒

相変わらず

労山組織内の事故が多い。12月中旬から1月20日まで、31件。全国ではほぼ、毎日1件の事故。ハイキングでの転倒事故が12件（女性8、男性4）。重大事故と思われる事故は4件。

その内容は、豪雪に遭い下山遅れ（東京）、雪面を踏み外し、稜線から滑落（神奈川）、ルートミスで滑落と疲労、凍傷（岡山）、クライミング終了後、帰路転落（道央）など。

年末年始は無事故を願ったが、剣岳小窓尾根の雪崩事故で32歳女性と44歳男性の東京の会員はいまだ行方不明。

で昨日、横岳で相模市のSアルパインクラブの41歳女性が凍死事故。壁のクライミングだったが、恐らく日曜日からの強風の影響があったと思われる。

私も富士山でモーレツな風を受けたが、ハッも相当だったと思われる。



投稿者：たかチャン 投稿日：2013年2月25日(月)04時55分48秒

昨日は

富士山で遊びました。一人だったのでゆっくり7時発。7時は随分、楽だ。問題の駐車場は、何故か静岡ナンバーのオジサンが出てくれそこに「ヤドカリ」した。後で聞いた話では、このオジサン、1時にここを出て宝永山を目指したが、旧測候所小屋跡で退却して、この時間に下って来たそうだ。

駐車場発8時。雪はこの冬一番でしかも締まっている。ユックリ上る。たまには一人もイイものだ。何にも気を使わないで済む。結局、人間は最終的に一人だろうか。

双子沢(仮称)を上る。雪が締まっているのでイイ調子で上る。上塚が近づくと風が強くなる。モーレツなブリザート(地吹雪)だ。時々、よろける位の風だが、幸い今日は気温が少し高いので良かった。

上塚コルから幕岩まで一本滑る。雪はマアマアだ。幕岩上でワカンの登山者二名が上って来た。「気持ち良さそうですね」と一言。ま、ここまでなるに、40年ですが・・・(笑)

シールと付けて上り返す。上からモーレツな地吹雪。それでもめげずに這いつくばって上る。コルから滑降。雪は今季一番だった。スキーが上手くなった感覚。駐車場下まで来ると風はピタリなくなる。ここはいつもそうだ。ただ、上部の風は変わらない。洞門までスキーを付けて行けた。ボードの若い衆と歓談。強面だったが、気のイイ青年だった。

この後、旧友に久しぶりにバツタリ。話は明日・・・。





## 2月24日(日)晴・寒

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年2月24日(日)05時36分57秒

今日は

メインのパソコンが不調。

予備で書いています。

これから、富士山で遊びます。

[2月23日\(土\)晴・2度](#)

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年2月23日(土)05時36分19秒

[編集済](#)

山行

報告書で既報ですが、先日下山後、小淵沢で以前から気になっていたソバ屋に寄りました。

その店は、中央道下りで小淵沢ICを出て右折してすぐあります。店名は「越前」。主人が福井県出身だそうです。

酒は福井の「一本義」。この酒は、以前会員だった福井出身の東静岡病院婦人科先生だった方が好きだった。この辺りでは、裾野駅前の飲み屋しか置いてない。上げ底なしの二合徳利に波々入って780-。安く美味しく、しっかり熱いイイ酒でした。

ソバは「手打ち」を売っているだけあって、不揃い。私も最近、ソバ打ち始めたが、キッチリ細く揃ったソバは面白くない。不揃いでイイのだ。汁は甘からず辛からず、お腹が減っていたこともあるが、美味しいソバだった。

主人も若い女将(??)も好感。是非、寄ってみて下さい。ソバはありません、イヤイヤ間違った、ソンはありません!! (笑)





[2月22日\(金\) 晴・0度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年2月22日(金)06時45分17秒

昨日の

朝日新聞「ニュースQ3」(3Q??)に面白い記事があった。  
見出しは「ハローワークで募集 見習い僧侶が通夜なんて」

・・・高野山真言宗の寺が、ハローワークで募った僧侶見習いに、  
1人で死者を弔わせていた。わからない儀式は勝手に省き、  
遺族の怒りを買っている・・・である。

実は私も一昨年のお盆に似たような経験をした。お盆に  
いつも来る僧侶でなく妙に若い輩が来た。一応、お経も

[返信・引用](#)

[編集済](#)



上げて終わり、それなりの布施を受け取った。

終わって話をした。北海道の大学の学生と言った。お盆は忙しいので、仏教関係の大学生かと思った。ところがである。話を聞いて見ると、まったく普通の大学生だった。

一瞬、啞然とした。やる方もやる方だが、それを依頼する方にも驚いた。しかも、しっかり布施をいただくとは！！後日、光長寺西之坊からお詫びのハガキが来た。曰く、住職が体調を崩した。代わりに息子に行って貰った。檀家に迷惑を掛けた、だった。恐らく他檀家からクレームがあったのだろう。

一種のサギである。それなら最初に話すべきだ。で、それで良ければやって貰うがスジだろう。ま昨今、信用できないのは、警官・教師・僧侶??!!である。



2月21日(木) 晴・0度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年2月21日(木)05時43分36秒

[編集済](#)

西天狗岳

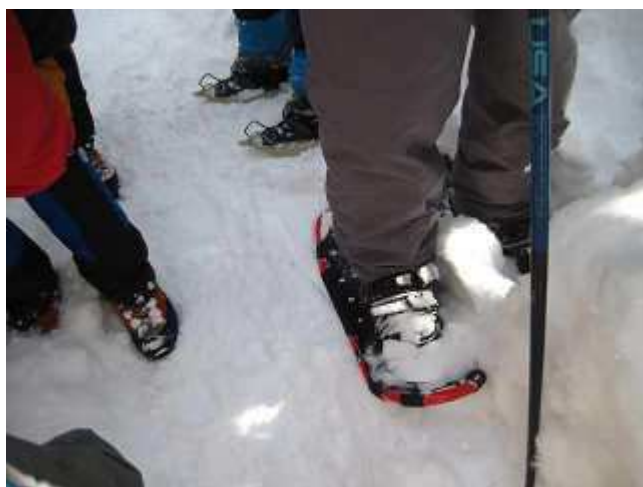
周辺はなだらかな山が多いためか、スノー・シューで歩いている方が結構いた。

笑ってしまうのは、スノー・シューが余程、嬉しいのか、完全に固まった雪道でも、オッチラ・オッチラ、歩いていた。

ただ、スノー・シューは本格的雪山登山には向かないことは、経験者にはよく知られたこと。

先日も富士山で、アイゼン+ワカンで歩いた。この技術はしばしば行うものだが、スノー・シューでは、これは出来ない。

時々、スノー・シューでは駄目ですかと聞かれるが、「駄目」と教授している。



投稿者：たかチャン 投稿日：2013年2月20日(水)05時43分28秒

編集済

## 東天狗岳

頂上には、標高2646mの標柱がある。(写真・上)  
西天狗岳の標高は、2万5千図で、2645.8m。  
だから一般的には、西天狗の標高は、四捨五入して、  
2646mとしている。

東天狗の標高を2万5千図で見ると、等高線は2640mで終わっている。従って一般的には東天狗の標高は、2640mだが、実際は2640m～2650mの間。

この間が何mかが問題だが、表記の通り「6m」あるだろうか??!!世間的には、西天狗・東天狗は、西天狗のが高いとされて(思われて)いる。だから皆さん西天狗を目指す訳だ。

何処の誰かさんが「+6m」としたか不明だが、どうもスッキリしない。ネットでも

・・・八ヶ岳連峰は夏沢峠を境に南側を南八ヶ岳(狭義の八ヶ岳)、北側を北八ヶ岳と呼ぶが、天狗岳はこの北八ヶ岳の最高峰である。山頂部は300mほどの間隔を置いて東西に分かれ、西天狗岳と東天狗岳と称する。標高が高いのは西天狗岳で2,645.8mである・・・

と書かれている。東・西が仲良く同じ標高も悪くはないが、事実はいくまで変えてもらいたくないと思いますが・・・

・・・如何ですか??!!





## 2月19日(火)曇・やや暖

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年2月19日(火)06時08分42秒

西天狗岳

頂上の気温はマイナス16度だった。  
風は15mくらい。ただ、今年の硫黄岳より寒さは感じなかった。  
今年の硫黄岳はとにかく寒かった。

記録を見たら、昨年2月19日、赤岳に上ったSさんの  
報告で、

・・・その後の情報で、昨日の赤岳山頂の気温-25度  
だったそうです！！・・・  
ちなみにその日、菅平でマイナス29.2度だった。

で今回、驚いたのが、黒百合ヒュッテに下ったら、ザック  
の中の紫蘇ジュースが凍っていた。  
ザックの中で揺られ動いている液体が凍るとは、や

[返信・引用](#)  
[編集済](#)

っぱり相当寒かったのか。

長い冬山でこんな経験は初めての事です。やっぱり2月の山は厳しいですね。



## 2月18日(月)雨・寒

投稿者：たかちゃん 投稿日：2013年2月18日(月)06時40分10秒

昨日は

八ッ・西天狗岳登山でした。天気は薄曇り。頂上気温マイナス16度・風強。参加は5名。

渋御殿湯から出発。西天狗は、この時期時間が掛かるので、前日茅野に泊まった。

一昨日の雪が多い登山道道を辿れば、黒百合ヒュッテ着。ここまで案外長い。風が出て来たので全装備を装着。樹林帯を抜けると風は更に増した。風速20mくらいか。

[返信・引用](#)  
[編集済](#)

東天狗岳に上り、更に西天狗岳に向かう。この上りは風下で風はなかった。その分、雪は多くちょっと雪崩が心配。15分あえぎ上り頂上着。快晴ではないが展望はマアマア。今年も誕生週を雪山で祝えた。

帰りは速かった。上り2時間の黒百合ヒュッテから、1時間で下った。雪が多いので、スキーの要領でスイスイ下るので、楽な事この上ない。今回もイイお山でした。



西伊豆

歩道はかつて土肥～戸田を結んでいた。現在は県道が出来て、箱根旧街道よろしくズタズタになってしまった。でも、部分的ではあるが、そこかしこに昔の面影を残し郷愁を誘っている。

小土肥の浜から旧道を辿ると、写真・上の「右・戸田」の石柱標がある。だいぶ朽ちてしまったが、まだ読むことが出来る。写真・中の舟山から戸田の峠越えは素晴らしいルートだ。ここは県道を行くと戸田・御浜岬を大きく辿るのでその行程は半端でない。峠越えは最も合理的な道。

ただ、残念なのが県道下の昔の道が分からない。焼却プラントから舟山までどのような道だったのか。峠名も仮称で舟山峠としているが、正式名は調べないと分からない。いずれにしても、この辺りの海辺は断崖絶壁が多いもので、昔は浜道でなく山越えが多かったと思います。

写真・下は、峠を下った戸田側の石柱標。これは上部に指マークが入ったユニークなもの。

右ハ、へ(山)みち、左ハ、とい乃、とあるがその下は不明だ。まだ、下に記述がありそうだ。

明日・明後日、日記休みます。



2月15日(金)曇・暖

[返信・引用](#)

投稿者：たかちゃん 投稿日：2013年2月15日(金)06時28分1秒

昨日は

2月度・伊豆巡礼で、土肥地先～舟山～舟山峠（仮称）～戸田・87番、大行寺でした。天気は無風快晴。参加は25名。

土肥・旅人岬から出発。朝曇っていた天気はすっかり良くなった。西伊豆歩道を歩く。海は穏やかで綺麗。何故か伊豆ウオーク、伊豆巡礼時は風がなくイイ天気。

舟山着。ここは昔、舟が着いたのだろうか。毎回、咲き誇っていた土肥桜はチラホラ。残念。舟山峠（仮称）入口で午前はお終い。舟山に戻り昼食。

午後は舟山峠を越えて戸田着。西伊豆歩道は整備され随分歩き易くなった。途中には大きく新しい道標も出来ていた。

87番札所・大行寺着。4年前健在だった藤尾住職は2年目前入院中だった。今回訪れたら昨年11月に亡くなったとのこと。時の流れを感じた。息子さんの修善寺熊坂・薬王院住職がいてくれ、しばし談笑。

来月は伊豆巡礼で2番目の難所、戸田峠越えです。（笑）







2月14日(木) 晴・暖

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年2月14日(木)04時49分32秒

[返信・引用](#)

[編集済](#)

先日

伊豆に行った折、土肥の土産物屋で「ウツボの干物」  
700-を買って来た。

「ウツボ」は以前、下田の民宿で鍋でいただいたことがある。朝水揚げされた「ウツボ」。見てくれは怖くちょっと骨っぽいけど、味は逸品。

その印象があったので購入だった。やはりちょっと骨っぽいけど、自身のその味はなかなか行ける。ユズを掛けたら更に美味しかった。

伊豆の珍味かも。今日は、2月度・伊豆巡礼です。





2月13日(水) 雨・暖

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年2月13日(水)06時36分36秒

金冠山

北面に沼津市民の森がある。その内に「河内の大スギ」が佇立している。

河内とはこの辺りの地名。看板によると樹高43m＝そんなにあるものかな??!!。目通り＝10.5m。みんなで手をつないだら9名だった。

私が手を広げたら150cmだった。女性も何人か入っての計測だったから、そんなものだろう。

樹齢は400年。案外短い。大同年間(806～810)修禅寺・奥の院開基の際、弘法大師がこの地に赴き、スギの木のもとに「虚空菩薩像」を安置したの伝承があるという。

私は撮影でスギまで行かなかったのが、それは確認出来なかった。残念。次回、行ったら確認したいですね。



2月12日(火)曇・やや暖

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年2月12日(火)06時25分59秒

[返信・引用](#)

[編集済](#)

近郊の

里山ハイキングは、公共交通機関利用が多い。  
ただ、案外お金が掛かるのが悩み。  
ピストン登山は面白くないのでその分、行程は長くなるのも一因。

金冠山の私の場合、まず御殿場線で沼津に出る。(180-)  
沼津から河内まで、バスは850-。  
下山は藤ヶ平から修善寺駅までバス代が520-。  
修善寺駅から三島駅まで駿豆線が500-。

ここまで来て、何と2050-!!

で私の場合、三島でやってタクシーでご帰館が1000ー。

ま、これは歩けばナシだが、怪我をしては元もない。誰かさんは、2000ーも掛かるなら、一升買えると言っていたが・・・。(笑)

こうして考えるとやっぱり車は安い。2000ーあれば結構遠くの山も可能だ。ま、見えない部分で車提供者の苦労はあるが。だから例えば、八ヶ岳で4000ーは安いと言えるだろう。

勿論、公共機関の良さ・楽しさ・有り難さはある。車1台では金冠山山越えは出来ない。運転手と交流??も楽しい。のんびりバスに揺られる山行は悪くないものだ。

ちなみに以前から疑問でしたが、バスのチケットとお金をジャラジャラと支払うが、チケットNOを正確に把握しているのかなと思っていた。

で、試しに藤ヶ平から修善寺駅で500ー入れたら、20円エラーになりました。

チケットNOはちゃんと読んでいるようです。詰らない疑問が一つ解決しました。(笑)



昨日は

2月度・さわやかハイキングで金冠山でした。天気は無風快晴。参加は16名。  
沼津駅6:35のバスで出発。運転手さんはフレンドリーな方でサービス満点。一番バスのみ行く上の河内公民館まで入った。

ここから歩きだすが、すぐの分岐で左に行ってしまう禅長寺に寄れなかった。分岐に標識が欲しかった。車道をグングン上り、市民の森着。ここでトイレを借りる。驚いたがここには管理人がいた。沼津市役所の人だろうか？

ここから少し戻り展望台に上り、見れなかった大杉を見るために少し下った。杉は9名で手をつなぎ回ることが出来た。

再び元の道に戻り、尾根コースを辿り金冠山に向かう。駿河湾の向こうの富士山が大きかった。頂上はちょっと狭いので、電波塔下で豚汁を作る。例によって盛大な豚汁だった。

お腹一杯豚汁をいただき、美味しいお酒もので下山。ここから達磨山レストハウスの防火帯は気持ち良い道だった。小休後、更に切り開きを下ったが、修善寺駅まではいささか遠い。

1月のヘッドランプの二の舞はイヤだから途中でバスに乗った。

反省会は三島駅前の「華の舞」でした。



以前も

書いたが、冬富士登山で一番大変なのは、寒さ・風・積雪ではなく、駐車場の確保だ。

表富士の場合、水ヶ塚駐車場は使えるが、あそこが出発地だと行動が限られ、スキーには適していない。

そうすると太郎坊周辺が出発地として適当なのだが、御殿場口二合目駐車場は閉鎖されている。

結局、駐車場は周遊道路周辺になるが、これがなかなか厄介。

普通、周遊道は除雪してある。道路脇の駐車場入口は除雪のカチカチの雪で覆われている。この壁の除雪が最悪で時間が掛かるのだ。

県も御殿場市も何で正式の駐車場を確保してくれないのか、分からない。御殿場口二合目駐車場は無理にしても、その下の太郎坊周辺を解放してくれれば十分と思うが・・・。

新潟の山仲間は、「そんなことはこちらは当たり前」との話だったが、そうだろうか？

ま、これも以前書きましたが、まず我々利用者が黙っていは始らないと言うことですね。

明日、山行のため日記は休みます。





2月7日(木) 晴・5度

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年2月7日(木)06時51分40秒

[返信・引用](#)

[編集済](#)

昨日も

書きましたが、先日の富士山で早くも「雪代」(ゆきしろ)が出ていた。

「雪代」は、春の富士山で大雨の悪天候時に起きる雪崩現象だ。

普通、雪崩れは旧雪と新雪がなじまず、新雪の重みで摩擦抵抗低下で新雪が滑る現象。

ところが富士山の場合、大雨が積雪の下を流れ、上の雪が、土石流の如く雪崩る。決して積雪量は多くなくても、大雨で起きるのが特徴だ。

写真の「雪代」は、積雪量は極めて少ないが、立派な「雪崩」だ。

以前、ニッ塚、宝永山下部、第3火口下部で見たが、その威力は物凄かった。

自然が織りなす現象は、計りしれませんね。

明日、所用のため日記はお休みです。



2月6日(水) 雨・暖

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年2月6日(水)06時01分16秒

[返信・引用](#)  
[編集済](#)



KONさま

投稿、有難うございます。久しぶりの遭遇でしたが、お元気そうで、何よりでした。もう17年ですか？現状維持。長くやっていくのは大切なことですね。比較的近くにいってもなかなか会えないものですね。また、K姉御を交えイッパイやりましょう。それにしても、高齢??の方も元気ですね。羨ましい限りです。

3月10日、猫越岳で伊豆山岳競争があります。東部ブロックは、その前に現地調査ですが、当会は、当日赴きます。時間があつたら、是非、現地にお出で下さい。では、また・・・。

先日の富士山で、下りにワカンを使った。普通、ワカンは上りで使うことが多い。ただ、雪の状況に依っては下りで使う事がある。ラッセルが下りである場合だ。

これは3月ころの富士山下部などで多い。積雪量が多いところに大量の雨が降り、高温になるとこんな状況になる。下りのラッセルは最悪。例えば上りでラッセルが酷く時間切れになれば撤退すればいいが、下りでは、どうしても帰らなければならないからだ。

1972年3月20日の富士山大量遭難もこのような大量の積雪に暖かい雨が降り「下りラッセル」状態となり、疲労が増し雪代もあつたりで、遭難したと言われる。

<http://blog.goo.ne.jp/yukiyuki-tei/e/498c94ac51a8df99e503c2ef0b97aead>



•

**大切なこと:**  
新しい自分に出会う場所  
(remember to breathe)  
～自然に寄り添う時間～



カナディアン・ロッキーの達人 2名様  
旅行モニター募集中 [応募はこちら](#)

Alberta  
Canada

## お久しぶり

[返信・引用](#)

投稿者：KON ちゃん 投稿日：2013年2月5日(火)17時54分37秒

時々ブログ拝見しています。

日曜日は久々にお会いしてビックリ！

昔と同様に精悍な感じでお変わり無いですね。

最初にお会いしたのが「富士あざみ山の会」の設立山行の時ですから、もう17年くらい前になります。

なので私の登山歴も約17年です。

そういえば富士宮のカラオケスナックで一緒した事もありますよ。

その時は美声を聞かせていただきました。

日曜日の我々は30代から70代という幅広い年齢層でした。

こんな感じで行動できるのも登山ならではのですね。

富士山は近くていいですね。

また、お会いできる事を楽しみにしています。



Brandear ROLEX

0120-935-733  
ロレックス  
買取強化中!

受付時間 10時~18時(平日・土曜日)

## 2月5日(火) 雨・暖

[返信・引用](#)

投稿者：たかちゃん 投稿日：2013年2月5日(火)06時15分27秒

[編集済](#)

一昨日

宝永山2352m峰に上り、水ヶ塚方面に少し下った所で昼食にしていたら、下から4名上って来た。

Lらしき方が、最初私を見て、「アレ、違うかな？」とか言っていたから「地元です。長泉ですよ」と話したら「ああ、やっぱりGさんか」と、結局知人でした。

4名は富士市の「ふじ山楽歩山の会」のK氏とK嬢、ほか2名だった。K氏とは以前、富士駅前で飲んだこともある。K嬢とは初めて会った。一緒に昼食を摂りたかったが、と

にかく2352m峰まで上るべく通過した。

ま、冬装備だと顔が分からず、案外と知人とすれ違ったりするものですね。でも、山で知人に会うのは、楽しいことです。



**2月4日（月）雨・7度**

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年2月4日(月)08時34分12秒

昨日は

富士山・宝永山2352m峰でした。コースは、赤塚登山口

[返信・引用](#)

[編集済](#)

～ニッ塚～第3火口～第2火口～2352m峰～赤塚。天気は無風高温、午後は霧。参加は4名。

7：10発。赤塚登山口から雪は深い。15分間隔でラッセル。でも、まだまだ雪は硬いからワカンは履かなかつた。気温が高く非常に暑かった。途中、幕岩上で若い衆が雪上訓練をしていた。

三辻の沢から直接、第3火口に上がる。ここから御殿庭を左下に見て第2火口淵に上がる。富士山頂は圧巻。11：10。ひと上りで標高約2352m峰。すぐ下って昼食。

下から4名上って来た。山楽歩のK氏、K嬢、ほか2名だった。山楽歩を待っていたが来ないので下山。直接第3火口に降りるが午後雪が緩んで「下りラッセル状態」やむを得ずワカンを履く。

結局、ワカンは下り全コース、赤塚登山口まで履いた。3月後半程度の高温で雪はグズグズで最悪だった。赤塚着15：00。でも、イイ山でした。





2月2日(土) 雨・暖

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年2月2日(土)06時29分33秒

今年も

確定申告（深刻??!!）が来た。  
今年で5回目だから、だいぶ慣れた。  
収入は年金しかないから、簡単に出来る。30分で出来上がり。  
毎年、受付の一番で持って行く。

改めて見直したが、国民健康保険と介護保険料は、毎月約2万円で結構高い感じ。  
年金は昨年より数万円減少した。ツたくも～である。

それでも、数万円の還付金があった。10回くらい飲める額だ。  
初日に提出するとすぐ振り込まれる。敏速だ。  
毎年書いているが、儲かった気がするが、元々は私のお金。  
そんなに喜んで仕方がない。

ともあれ、今年も無事終了の運びです。ご苦労様でした。  
明日は、山行のため日記は、お休みします。



2月1日 (金) 曇・暖

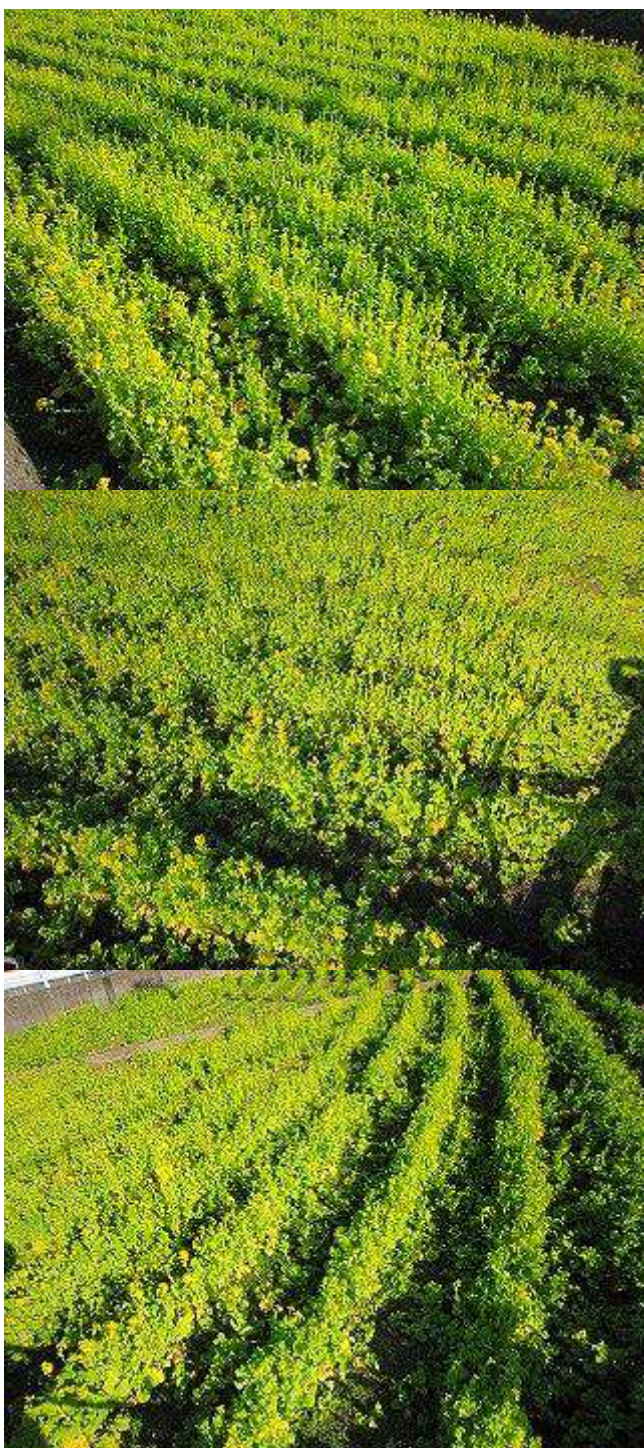
[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年2月1日(金)05時42分56秒

過日

伊豆に行ったら、すでに菜の花が咲いていました。  
エンドウ豆も花が咲いています。  
やっぱり伊豆は暖かいのですね。

今日から2月。さあ、早くしないとお山の雪が、  
なくなってしまうす??!!



---

**1月31日(木) 晴・やや暖**

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年1月31日(木)06時52分18秒

先日、

鹿留山～杓子山で会った登山者は3名だった。無風快晴  
の天気だったが、この時期、登山者は案外少ないものだ。

杓子山手前で会った若い男性は単独で靴はズックだった。

[返信・引用](#)

[編集済](#)



ピッケルはなくストックのみ。我々のピッケルを見て「あっ・ピッケル」と言っていたが、意味は分からない。ズック・ピッケルなしは、ちょっと山に慣れていない方でしょう。

杓子山で後から来たカップルは、二十曲峠から来たと言っていた。二十曲峠までは車で入れるから、我々の立ノ塚峠より楽かもしれない。「鳥居地峠から忍野に下る」だが「車はどうするの」問いに「忍野に友人がいる」の話だった。

女性は若い美しい方だったが、頂上で滞在中、男性とタバコを少なくとも2～3本やっていました。ま、女性だからタバコはイカンという訳ではありませんが・・・(笑)



1月30日(水) 晴・やや暖

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年1月30日(水)04時47分4秒

先日の

[返信・引用](#)

[編集済](#)

富士山ウオーキング時の鈴川の富士塚です。説明板にはこんな風に書いてあります。

・・・富士登山の前に身のケガレを払う場所であったと考えられている。

登拝者は海岸で「水垢離（みずごり）」と呼ばれる、精進潔斎（しょうじんけっさい）を行い、その際浜から玉石を持って来て砂山に積み上げ、登山の安全を祈願したと伝えられています・・・身を清めた登拝者は、この富士塚を起点として、吉原宿・伝法・大淵を経て村山浅間神社に至る村山道を通り、富士山頂を目指したといえます・・・

村山登山道に行く方は、是非ここから上ってもらいたいものですね。その際、浜から玉石を一ヶ持って安全登山を祈念すれば、更に良いでしょう。

私は以前、千本浜から上りましたが、千本にはこんな歴史的なものは、ありませんでした。残念。





1月29日(火) 晴・-1度

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年 1月 29日(火)06時49分51秒

[返信・引用](#)

[編集済](#)

杓子山

の三角点柱の文字は、余り見たことがない形だった。  
角は・・・中がへが二つで、パソコンでも出なかった。

点は・・・黒に占、みたいだが、黒でなく里の下の部分  
が赤みたいな感じだ。

いずれにしても、相当ふるいものだろう。HPで見たら  
明治時代のものはこんな感じだった。  
当時から替えていないということでしょうね。

ちなみに、写真を見ると相当浸食されている様子が  
窺えるが、三等三角点は、一番底辺から91cm埋  
めるそうだから、簡単にはひっくり返ることはない  
ようです。



1月28日(月)晴・-2度

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年1月28日(月)08時55分16秒

昨日は

忍野・杓子山(1598m)でした。コースは、忍野中学～立ノ塚峠～鹿留山(1632m)～杓子山～高座山～鳥居地峠～忍野中学。天気は無風・快晴。参加は5名。

忍野中学発6:50発。立ノ木塚峠目指すが同じような道が多く、結果的に道標が折れていて分かり難かった。行ったり来たりして1時間のロス。

[返信・引用](#)

[編集済](#)

峠道は除雪なし。途中まで轍はあった。峠に出れば展望が開ける。結構厳しい上りを済ませ、この山塊最高峰の鹿留山を往復。ここから杓子山に向かうが上り下りが多い。ズックの単独がやって来た。ピッケルもなかった。

割合時間が掛かり杓子山着。無風快晴。富士山が素晴らしい。鐘があったので鳴らす。昼食中二人やって来た。この日、会ったのはさっきの単独行と合わせて3名。こんなイイ日で少ない。雪が多いからだろう。

鍋焼きうどんを食べる。暖かく美味しい。午後は高座山に向かう。ここも雪が多い上に上り下りが多く、歩きにくい。鳥居地峠から忍野中学着。丁度15:00だった。ソバを食べたかったが、この地は「うどん」が多かった。





**1月26日(土) 晴・寒、強風**

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年1月26日(土)06時45分16秒

今年も

「カリッコリー」を収穫した。これは、カリフラワーとブロッコリーのあいの子のようなもの。食感は、正にカリカリ・コリコリで、歯ごたえがあってサイコー。

この食材は八百屋さんには売っていない貴重な食材。食べるには、作るしかない。シチューに入れてもイイし、軽く蒸かして、何もつけないでいただくのがよい。凄く甘い。

これを見るといつも思い出すのが、仏様の頭。あれは「螺髪(らほつ)」と呼ぶそうですが、カリコリーなんて無粋な名称でなく、「ラホーツ」がイイんじゃないかな??!! (笑)

ただ、成長が遅くここまで半年掛かります。それだけに有り難いものです。

明日、山行のため、日記は休みます。

[返信・引用](#)  
[編集済](#)



•

**大切なこと:**  
**新しい自分に出会う場所**  
**(remember to breathe)**  
—自然に交わる瞬間—



カナディアン・ロッキーの達人 2名様  
**旅行モニター募集中** [応募はこちら](#)

Alberta  
Canada

1月25日(金)晴・7度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年1月25日(金)06時41分37秒

[編集済](#)

駿河湾

堤防を進み沼津市・原に達した。この付近で昼食とする。通常、ウォーキングの昼食は公園とかを利用している。ところが千本浜には公園がない。ホームレス対策か不明だが、ジョキングのトイレが困るのではと思うが・・・。

で、西添町の公園を利用した。西添町には大小6～7の公園があるが、トイレ付きは2つしかない。トイレがない公園なんてと思うが、管理が大変なことと、犯罪が起き易いことがあるのだろうか。

当日は曇り日で寒かったので、バス車内でいただいた。元気者は外で摂ったが、そのうち「寒い寒い」と帰って来た。

午後は旧東海道を東進し、まずは白隠さんで有名な松陰寺に寄る。有名な言葉に「駿河には過ぎたるものが二つある。一つは富士山、もう一つは白隠である」とのこと。現在、東京で白隠展が開催されている。山門に「白隠宗」と書いてあった。

寺を辞し、再び千本松原を歩く。林の中に昨年同様、ブルーシートホームレス??の居城がある。中には自転車が3台ある家??があった。そんなに住んでいるのか。煙が上がり一人の方がいた。この松林で火はご法度ではないのか。火事になったらひとたまりもないだろう。

しかし、電気・ガス・水道がなくて、どのように暮らしているのでしょうか??近くには鶏が何羽かいて、タマゴが食べられるのか。これは飼っているのかな??

千本公園が近づき今日は終了。今年度の富士山ウォーキングも、あと2・3月で満貫成就する。





Brandear **ROLEX**  受付時間 10時~18時(平日・土曜日)  
**0120-935-733**  
**ロレックス**  
買取強化中! ▶

[Ads by Google](#)

1月24日(木) 晴・暖

投稿者: たかチャン 投稿日: 2013年1月24日(木)10時15分1秒

[返信・引用](#)

[編集済](#)

昨日は

1月度・富士山ウォーキングでした。コースは、富士市・米之宮神社～富士塚～毘沙門天～駿河湾堤防～西添公園（昼食）～松陰寺～千本公園手前。天気は曇。参加は27名。

天気は曇りで寒い。風邪気味だったが頑張る。富士市内を通過し、吉原駅から浜に向かい、「富士塚」に寄る。

この塚は、その昔、富士登山者が安全登山を祈念して、浜から玉石を積んだものという。現在は玉石をコンクリートで固め風情はないが、ここから村山登山口の村山神社に向かったようだ。

ここから、近くの「毘沙門天」に進む。この寺は不思議なムードがあった。境内中央の焼香台は、竜を形どった中国風。本堂は完全な和洋式。右の塔はインド風のストゥーパ（stūpa）」そのものだった。これは初めて見た。ちなみに「毘沙門天」は、戦（軍）神だ。寺がこの神を祭っているのも珍しい。

裏の駿河湾堤防を東進する。左手に延々と松林が続く。昨年、通過時は木の半分くらい葉が茶色だったが、今年は何と葉は黒くなって殆ど付いていなかった。涸れてしまったか??その数は尋常でなかった。

以下、明日に続く。





---

## 1月23日(水) 晴・暖

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年1月23日(水)05時53分2秒

[編集済](#)

今月のCD

アトランティックから、JAZZ BEST コレクション 1000  
が出た。

最近、JAZZ・クラシックに限らず、古いが秀逸  
な音源が蔵からゾロゾロ出ている。

会社としては、いくら貴重なものでも蔵の中では金  
にならない。安い価格で大量に出荷したほうが得だ、  
の図式だろう。

今回のCDは、エディ・ヒギンズ・トリオの「ソウ  
レロ」1965年8月の録音。録音は古いが内容は、  
全く新鮮。ついこの間演奏したような感じだ。

内容はいうことはない。しかも、ネットで新品が900ー  
台とは信じられない。

昨年は円高で輸入CDの売り上げが最高だったとか。





1月22日(火) 雨・5度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年1月22日(火)06時20分42秒

[編集済](#)

富士山

で会ったオジサンは、湘南からやって来たようだ。雪が悪くてとボヤいていた。あの富士山の悪雪をこなすのは、まだ月謝が足りないようだった。

で、降りて話をしたら、持っていたピッケルが「門田のスペシャル」だった。先日、仲間のS氏宅でピッケルコレクションを見たが、スペシャルは、どうも山内を意識しているようだ。

良く見たら石突がおかしかった。聞いたら、会津駒で抜けたしまったので、プラスドライバーを埋め込んだそうだ。考えたみたらドライバーとしても使えるから意外と便利だろうか??!! (笑)





## 1月21日(月)晴・寒

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年1月21日(月)06時26分35秒

[返信・引用](#)

[編集済](#)

昨日は

富士山・宝永山でした。コースは、洞門～宝永山下部～ニッ塚～洞門。参加は2名。天気は下部は無風・快晴2000m以上強風。

この時期、一番頭が痛いのが駐車場。先日の大雪で例によっていつもの駐車場は除雪の雪が寄せられ入れない。しかも雪は圧雪されているのでカチン・カチン。スコップ・ピッケルで入口を開こうとしたが、どうにもならない。結局、洞門下の道路脇に置いた。前も書いたが、ちゃんとした駐車場を作ること切望する。

7:30発。先日の雪が深い。登山のKはワカンを履いても潜って苦勞する。先行者は1名。次第に高度を上げていくが、体調がイマイチ。ヤケに喉が渇く。こんなことは初めてだ。

風邪気味の上、不覚にも今朝「パブロン」を飲んで来たためか??しかもスキーは重い。ついに、登山の若い衆2人に抜

かれてしまった。来月で66歳。歳を感じた。

2000mを越えると風が強くなる。上部は雪煙がプンブン上がっている。厳冬期の厳しい富士山だ。体調は戻らず、旧測候場下でアウト。私はスキーで下り、Kは上塚に登頂。

上部の雪はモナカで最悪。中部はまあまあ。下部はまたモナカ。昨日は上り・下りとも冬の富士山そのものでした。



西伊豆

に行ったら、やっぱり「小アジ鮓」は食べたい。  
昨日も書いたが、10ヶ入りで1260ー。アジは  
甘くて美味しい。

ちょっと高い感じはするが、魚が小さいから手間は  
掛かるだろう。

アジの上にネギとショウガが乗せてある。これはイイ。

店は旧道の「三共食堂」とR136の「八起」がある。

「八起」は元祖といってるが、分からない。以前、両方  
を食べたが、「三共食堂」のが、断然美味しかった。

ただ、24人分纏めたが、一銭もまけてくれなかった。

しっかりしているお店でした。(笑)

明日、山行のため休みます。







1月18日(金) 晴・やや暖

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年1月18日(金)10時40分45秒

昨日は

1月度・伊豆巡礼でした。コースは、黄金崎～恋人岬～土肥・松原公園（昼食・休憩）～86番札所・安楽寺～土肥地先。天気は無風快晴。参加は25名。

まずバスで先月お参り出来なかった、85番札所・大聖寺に行く。88歳の住職は、まあまあ元気で話もしてくれた。朝からイッパイでプンプン匂いました。（笑）

ここから恋人岬を経て土肥・松原公園で昼食。宇久須・三共食堂の「小アジ鮓」（10ヶ＝1260ー）が美味しい。今日は風がなく、良い日よりだった。

ここから一投足で安楽寺。相変わらずクスの木は大きい。お勤めご裏の「鉾湯（まぶゆ）」の穴に入る。入り口の温泉はイイ湯加減だった。

その後、土肥地先で昨日の巡礼は終了した。天候に恵まれいい一日でした。



1月17日(木) 晴・寒

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年1月17日(木)04時39分56秒

[返信・引用](#)  
[編集済](#)

昨日の

實川さんのNHK放送は平凡だった。もう少しエキサイティングかなと思ったが・・・。

ただ、先日電話で話したことは、いささかビックリした。これはオフレコなので詳細は書けないが、前代未聞のミッションになるだろう。相当な危険な部分はある。しかし、そこまでの発想が出て来るものか・・・??

出来れば私もお付き合いしたいところですが、時間が掛かる仕事ですね。

今日は1月度・伊豆巡礼で安良里～土肥です。



---

**1月16日(水) 晴・寒**

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年1月16日(水)06時15分40秒

Kさんは

伊豆巡礼・富士山ウォーキング・伊豆ウォーキング・

[返信・引用](#)

[編集済](#)

さわやかハイキングを経て、昨年末から冬山も始めた。  
富士山の訓練も積極的に参加し12月、宝永山も上った。

先日の忘年山行では、歩荷訓練も初体験。強いて重い  
方を選択して頑張った。

仕事がサービス業で連休・日曜日休みがなかなか取れ  
ないのが悩みだが、今回は日曜休みで、それに合わせて  
横岳が計画された。

体が肥満体質でないの上れる。今は本格的登山にめざめ  
上昇軌道でグングン上達していく。出来れば夏に長い縦走  
に行きたいですね。





---

1月15日(火) 晴・やや寒

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年1月15日(火)05時37分18秒

[返信・引用](#)

[編集済](#)

杣据尾根

に写真の道標があった。

見れば「西武 杣添小屋(無人)」とある。

現在、この小屋はない。その昔、一体どこにあったのか??

NO. 2の看板を見ると、稜線まで3時間とある。

この時間は、夏時間だろう。地図の時間は、貯水池から稜線まで約3時間。それから考えると小屋は登山口付近にあったのか??

登山口付近に小さなプレハブがあったが、まさかあれではないだろうね~??!!何方か知っていますか??



•

[外車修理](http://www.kzautofactory.co.jp) - [www.kzautofactory.co.jp](http://www.kzautofactory.co.jp)

静岡インター近く コンピューター診断 OK

- [ペットと一緒に宿泊 OK](http://www.sundance-resort.co.jp) - [www.sundance-resort.co.jp](http://www.sundance-resort.co.jp)  
箱根伊豆・軽井沢・房総・富士五湖 【1泊2食付 3,950円】から！
- [伊豆長岡の小さなお宿](http://ebisuya-jp.com) - [ebisuya-jp.com](http://ebisuya-jp.com)  
伊豆長岡温泉の旅館 えびすや ホームページ限定割引プランも

- [白馬で絶景の雪見露天温泉](http://www.hakuba-highland.net) - [www.hakuba-highland.net](http://www.hakuba-highland.net)

雪に飾られたアルプスを眺めながらの 白馬の天然温泉の露天風呂は爽快

[Ads by Google](#)

1月14日(月)曇・5度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年1月14日(月)05時07分22秒

[編集済](#)

昨日は

八ヶ岳・杣添尾根～横岳(2829m)でした。天気は快晴。

稜線は強風、尾根は無風。参加は5名。

標高差＝海の口登山口約1700m～横岳2829m＝

約1129m。

下土狩発4:00。年末年始が×だったため、気合いで臨む。

海の口登山口発7:05。正月から好天で降雪がなくトレース

はあった。

天気は快晴。尾根は風がなかった。グングン上る。昨夜、尾根でテント泊した杉並のS氏から無線が届く。今、赤岳に向かっているとのこと。しかし、1時間後断念して下山するの報が入った。

稜線は強風だった。杣添尾根は東面だから西風が当たらない。森林限界が高いのもそのためだ。三叉峰(さんじゃほう)から横岳に向かう。縦走者が多かった。中にはザイルを結んだパーティーもいた。

10:50横岳着。北アルプスが全て見渡せる素晴らしい天気だった。記念写真を撮って下山。三叉峰の下りは注意。ただ、雪が少ないので問題はなかった。休憩1回で一気に下る。13:00登山口着。

年末年始が残念だっただけに、快哉を叫ぶイイ山でした。



Brandear **ROLEX**  受付時間 10時~18時(平日・土曜日)  
**0120-935-733**  
**ロレックス**  
買取強化中! ▶

[Ads by Google](#)

1月12日(土) 晴・やや暖

投稿者: たかチャン 投稿日: 2013年1月12日(土)06時31分43秒

[返信・引用](#)

[編集済](#)



タライ岬

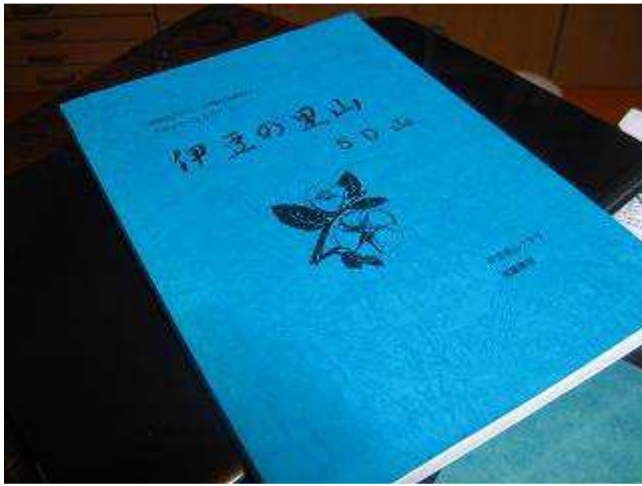
に行ったら、ニツ石山の立派な道標があった。  
一見、土肥のY氏とったりして・・・。（笑）

この山は、「山と高原地図」には出ていないが、  
2万5千図で見ると、どうやら北に位置する、  
160.7m峰みたい。三角点があり立派な山だ。

拙著「伊豆の里山・50山」の時、何故気がつか  
なかったのか残念。一度、訪れたい山だ。  
なお、この近くの入間（いるま）の千畳敷には、  
三ツ石山がある。ただ、三角点はない。標高は202m。  
あと、20m高ければ。  
残念でした！！（意味不明か？）

明日、早朝の出山なので、日記は休みます。





1月11日(金) 晴・やや暖

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年1月11日(金)07時58分35秒

下田

の田牛(とうじ)から南伊豆歩道に入ると道路の壁に面白いモチーフがあった。自然の岩にヘビだか恐竜の絵を描いてある。

近くにいたオジサンがペンションの主で絵もそうらしい。宿は素泊まりのみで3500-だそう。料理は大変なので出せないという。庭は綺麗にしてあった。素敵なテーブルが置いてある。冬なのにバラも咲いていた。

一度ゆっくり訪ねたいところですね。





1月10日(木) 晴・やや暖

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年1月10日(木)06時52分58秒

[編集済](#)

昨日は

第10回・1月度伊豆ウォーキングでした。コースは田牛～タライ岬～弓ヶ浜～石廊崎～あいあい岬。天気は晴。参加は28名。

朝雲が多かったが次第に青空が出て来た。タライ岬はイイ所。弓ヶ浜も相変わらず美しい。昼食は大瀬の公園でいただいた。ここはトイレもあり有り難い。

アロエセンター向かいの干物屋は甘酒を振る舞ったり相変わらずサービスが良い。ここから石廊崎に向かう。石廊崎は平日ということもあり閑散としている。観光用温室の廃墟が寂しい。ネコは少し減った。

あいあい岬に来るとモーレツな風。やっぱり西伊豆は風が違う。今日はここで終了。温泉は銀の湯予定だったが水曜日で休みで、河津の踊り子会館でした。



**1月9日（水）晴・暖**

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年1月9日(水)04時22分47秒

先日の

箱根・山伏峠にこんなものが売っていました。  
お酒をいただいた後ですが、よく食べれますね??!!  
何故か、男性に人気がありました。（笑）

今日は、1月度・伊豆ウオーキングです。



1月8日(火) 晴・やや暖

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年1月8日(火)05時31分20秒

昨日の

日記で一昨日のルート距離が40Kmと書きましたが、これは携帯からのデータ。考えてみたらチト多い感じがする。

歩数が52000だから、1歩設定が80cm近くないとこの距離にはならない。歩幅はいいところ70cmだ

[返信・引用](#)

[編集済](#)

から、それなら3.6 Kmになる。平均歩幅は一体どのくらいだろうか??

実際はどうかと地図で計ると、岩波駅～三国山＝約1200m、三国山～箱根峠＝約950m、箱根峠～三島駅＝約2300m＝約4450m（5万図で）

約4450×50m＝約222500m＝22.25 Kmになった。ただ地図と実際は傾斜・湾曲があるのでこの値に一定の係数を掛ける。ただ、この係数をどの程度にするかは問題。

倍なら丁度になるが倍はない。いいところ1.5倍。これでも多いと思うが仮に1.5倍なら約3.3 Km。1.3倍なら約2.9 Km。1.2倍なら2.67 Km。まあ、こんなところかも知れない。

よく山で会った方に時間でなく距離を聞かれることがある。どことこの山小屋まで何キロですか??とか。山の案内板も距離でなく時間表記だ。

ただ時間は個人差がある。距離なら自分の歩く距離を把握していれば正確な到達時間が出るかも知れない。でも、山、坂があるから何とも言えませんね。

正確な距離を出すのは案外難しい。で、ネットで見たら身長170cmで70cmだそうです。勿論、歩くスピード・地形・荷物などで変わります。あくまで平均です。





## 1月7日(月)晴・0度

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年1月7日(月)06時04分14秒

昨日は

さわやかハイキング・2013年初登山で箱根・三国山  
西尾根でした。天気は無風快晴。参加は12名。

御殿場線始発で岩波駅下車して6:45発。原集落から  
農免道路を横切り、原林道を上る。途中、三島からの林道  
を横切り、細尾・原入り林道に入る。

藪っぼい杉道をたどりグングン上って行く。雪がチラホラ  
あった。自動車の音が聞こえて来ればスカイラインは近い。  
ひと上りでスカイラインの展望台着。記念写真を撮る。

ここから更に藪山を上れば縦走路に出て三国山着。縦走  
路を更に行けば山伏峠着。ここは名前は峠だが、地形は  
峠になっていない。昔はそうであったか。

ここで恒例の豚汁を作る。幸い無風で難なく出来た。今

[返信・引用](#)  
[編集済](#)

日は正月なのでモチも入れた。午後はスカイライン沿いに箱根峠に向かう。ここでミスがあった。

スカイラインは自動車専用道路なので人は歩けない。ただそれは料金所までの間で、料金所からは歩ける。料金所以降道路を辿り箱根峠に出るのが最短距離。しかし、私がそれを知らなくて縦走路をドンドン下って峠下の休憩場に出てしまった。ここで約1時間のロス。

峠から山中城跡は石畳を歩いた。ここまではマアマアだった。しかしここからルート選択ミスがあった。自然道が良いと巡礼路を下ったが、ここは上り返しが数か所あって効率が悪い。山中城跡から伊豆巡礼22番札所・宗福寺まで下って山田集落に下るのが良かった。

途中ですでに陽は落ちて街の明かりが綺麗。ヘッドランプ山行も久しぶり。しかし勾配のない道は上りも下りも時間は変わらない。兎に角頑張って19時前三島駅着。ここで解散。

実働11時間。距離40Km・歩数52000歩の初登山にしては、ハードな山でした。







**1月6日（日）晴・寒**

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年1月6日(日)04時41分49秒

[返信・引用](#)  
[編集済](#)

近藤和美さんからのメールを転送します。  
どうぞよろしくお願ひします。

各位

添付のように、新春にNHK グレートサミッツ・シリーズで天山山脈のハンテングリが放映されます。

89年に私が率いた労山高所登山学校隊が日本人初登頂を果たしましたが、講師の北沢真一が1季2回目の登頂を果たした下山途中に滑落死してしまいました。

翌年、追悼に現地を訪れた北沢の父君が慰霊プレートの設置を国際キャンプを運営しているソ連登山家に依頼。

91年に再び同峰を登った私はルート上6400m付近の岩場にその慰霊碑が設置されているのを確認しました。そしてその年の暮れにソビエト連邦体制は崩壊。私もその後彼の地を訪れることなく、今日に至っていました。

あれから21年、今夏NHKの取材で同峰に登った平出和也君が

その慰霊碑の映像も収めてきたそうです。当時、あまりガッチリとは留められてはいない印象を抱いた私は慰霊碑が今も健在だったということを知り、少々驚きました。

以上のことはNHKの山岳番組のアドバイザーを務めている貫田宗男氏が当時の経緯を問い合わせたのをきっかけに知りました。

そして、その後のやり取りで「同峰日本人初登を為したが帰路に事故死した」旨のナレーションをかぶせて映像が流されるそうです。

もちろん私も未見なので、実際にはどういう絵と語りになるのかは知らないし、全体の中ではわずかな部分だろうとは思いますが。

それはともかく、1時間半の同番組は登山までの導入部で中央アジア辺りの風物も描かれるでしょうから、興味深いものと思われまふ。周りの方にも広めていただければと思ひます。

いつもより早い寒気の訪れ。しかしこれからが寒さは本番です。お互い体調に気をつけつつ新年を迎えましょ。では。

近藤さんは、ヒマラヤ8000m峰を数峰上つてゐる登山の方です。昨夜、録画を見ました。怖い山ですね。難しい山です。遭難碑もありました。

今日は、箱根で初登山です。





**1月5日（土）曇・0度**

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年 1月 5日(土)07時17分3秒

今回

宿泊した乗鞍高原「けやき山荘」は懐かしい宿だった。  
県労山東部ブロックは、毎年冬に「スキー交流会」をやっている。今年も何処か予定があった。

で、以前は白馬・乗鞍・菅平を毎年回っていた。その乗鞍の宿がここだった。私も昔2～3回参加したが、いつか調べないと分からない。

今回再訪して主人にそのことを話したら、最初怪訝そうだったが、帰る時宿泊名簿を見たら思い出したようで、TK・TSさんの名前を出した。

[返信・引用](#)  
[編集済](#)

そんな訳で時間があれば、ゆっくり話をしたかった次第です。



## 冬山

合宿から帰りました。予定より1日早い帰りです。

今回の山は厳しかったです。

寒気・積雪・風・・・。

まあ、このような年もあります。過去、40年  
ほどの年末年始の山で上れなかったのは、3～  
4回か。

捲土重来ですね。

ねこ村さま 年賀状、ありがとう御座いました。





### 謹賀新年

[返信・引用](#)

投稿者：鈴木ねこ村@下田市 投稿日：2013年1月1日(火)17時07分29秒

あけましておめでとうございます。

こちらは初日の出を青スズ台で迎えました。

八丁池は一部が凍っているだけで、いつになく寒さのゆるい元旦でした。

今年もよろしくお願ひします。





**1月1日 (火) 晴・-1度**

投稿者：たかチャン 投稿日：2013年 1月 1日(火)15時51分10秒

2013年

あけましておめでとうございます。  
昨年中は、いろいろお世話になりました。  
本年もよろしくお願い致します。

明日から冬山合宿で西穂高岳と乗鞍岳山岳スキーです。  
日記は5日から再開致します。

[返信・引用](#)

